

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representation of
The original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**



#5

PATENTS #5

7/1/03
PH**IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE****Applicant(s):** Seiji Yamaguchi, et al.**Examiner:** Unassigned**Serial No:** 10/042,608**Art Unit:** Unassigned**Filed:** January 9, 2002**Docket:** 15190**For:** MEDICAL PRACTICE INFORMATION
STORAGE AND SEARCHING SYSTEM
AND MEDICAL PRACTICE
INFORMATION STORAGE AND
SEARCHING METHOD**Dated:** February 28, 2002Assistant Commissioner for Patents
United States Patent and Trademark Office
Washington, D.C. 20231**CLAIM OF PRIORITY**

Sir:

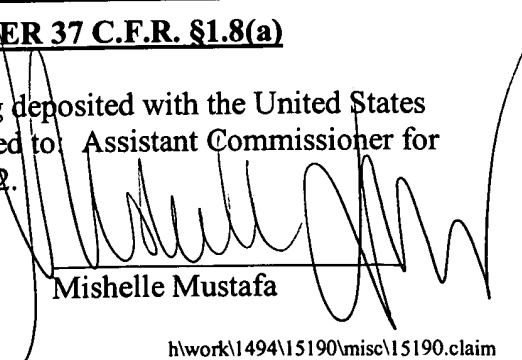
Applicants in the above-identified application hereby claim the right of priority in connection with Title 35 U.S.C. § 119 and in support thereof, herewith submit a certified copy of Japanese Patent Application No. 2001-001693 filed January 9, 2001.

Respectfully submitted,

Thomas Spinelli
Registration No.: 39,533Scully, Scott, Murphy & Presser
400 Garden City Plaza
Garden City, New York 11530
(516) 742-4343
TS:cm**CERTIFICATE OF MAILING UNDER 37 C.F.R. §1.8(a)**

I hereby certify that this correspondence is being deposited with the United States Postal Service as first class mail in an envelope addressed to Assistant Commissioner for Patents, Washington, D.C. 20231, on February 28, 2002.

Dated: February 28, 2002


Mishelle Mustafa



日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2001年 1月 9日

出 願 番 号

Application Number:

特願2001-001693

出 願 人

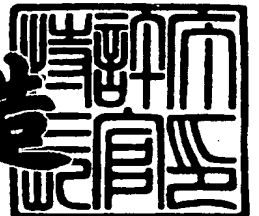
Applicant(s):

オリンパス光学工業株式会社

2001年12月28日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3112437

【書類名】 特許願

【整理番号】 00P02374

【提出日】 平成13年 1月 9日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 A61B 1/00
A61B 17/00

【発明の名称】 医療行為情報蓄積検索システム

【請求項の数】 3

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号 オリンパス光学工業株式会社内

【氏名】 山口 征治

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号 オリンパス光学工業株式会社内

【氏名】 鈴木 克哉

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号 オリンパス光学工業株式会社内

【氏名】 尾本 昌和

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号 オリンパス光学工業株式会社内

【氏名】 大森 真一

【特許出願人】

【識別番号】 000000376

【住所又は居所】 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号

【氏名又は名称】 オリンパス光学工業株式会社

【代理人】

【識別番号】 100076233

【弁理士】

【氏名又は名称】 伊藤 進

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 013387

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9101363

【ブルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 医療行為情報蓄積検索システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 複数の医療機関の医療行為情報を前記複数の医療機関から通信回線を介して受信し蓄積する医療行為情報蓄積手段と、

前記通信回線を介して前記医療行為情報を検索する検索条件を受信する検索条件受信手段と、

前記検索条件受信手段が受信した検索条件に基づき前記医療行為情報蓄積手段を検索し前記医療行為情報を前記通信回線を介して配信する情報配信手段と

を具備したことを特徴とする医療行為情報蓄積検索システム。

【請求項 2】 第 1 の医療機関に設けられ、該第 1 の医療機関における医療行為の事実情報を第 1 の医療行為情報として入力する第 1 の医療行為情報入力手段と、

前記第 1 の医療行為情報入力手段で入力された前記第 1 の医療行為情報を、通信回線を介して送信する第 1 の医療行為情報送信手段と、

第 2 の医療機関に設けられ、該第 2 の医療機関における医療行為の事実情報を第 2 の医療行為情報として入力する第 2 の医療行為情報入力手段と、

前記第 2 の医療行為情報入力手段で入力された前記第 2 の医療行為情報を、前記通信回線を介して送信する第 2 の医療行為情報送信手段と、

前記第 1 の医療情報送信手段から送信された前記第 1 の医療行為情報および前記第 2 の医療情報送信手段から送信された前記第 2 の医療行為情報を、前記通信回線を介して受信する医療行為情報受信手段と、

前記医療行為情報受信手段で受信した前記第 1 および第 2 の医療行為情報を記憶する医療行為情報記憶手段と、

前記医療行為情報記憶手段に記憶された前記第 1 および第 2 の医療行為情報の検索を指示する検索指示情報を入力する医療行為検索情報入力手段と、

前記医療行為検索情報入力手段から入力された前記検索指示情報を、前記通信回線を介して送信する検索指示情報送信手段と、

前記検索指示情報送信手段から送信された前記検索指示情報を、前記通信回線

を介して受信する検索指示情報受信手段と、

前記検索指示情報受信手段で受信した前記検索指示情報に基づき、前記医療行為情報記憶手段に記憶された前記第1および第2の医療行為情報を検索する医療行為情報検索手段と、

前記医療行為情報検索手段で検索された検索結果を、前記通信回線を介して送信する検索結果情報送信手段と、

前記検索結果情報送信手段で送信された前記検索結果を、前記通信回線を介して受信する検索結果情報受信手段と、

前記検索結果情報受信手段で受信した前記検索結果を表示手段に表示する検索結果表示手段と

を具備したことを特徴とする医療行為情報蓄積検索システム。

【請求項3】 第1の医療機関における医療行為の事実情報を第1の医療行為情報として入力するための第1の医療行為情報入力手段から前記第1の医療行為情報を入力する第1の医療情報入力工程と、

前記第1の医療情報入力工程で入力された前記第1の医療行為情報を、通信回線を介して送信する第1の医療行為情報送信工程と、

第2の医療機関における医療行為の事実情報を第2の医療行為情報として入力するための第2の医療行為情報入力手段から前記第2の医療行為情報を入力する第2の医療行為情報入力工程と、

前記第2の医療行為情報入力工程で入力された第2の医療行為情報を、前記通信回線を介して送信する第2の医療行為情報送信工程と、

前記第1の医療情報送信工程で送信された前記第1の医療行為情報および前記第2の医療情報送信工程で送信された前記第2の医療行為情報を、前記通信回線を介して受信する医療行為情報受信工程と、

前記医療行為情報受信工程で受信した前記第1および第2の医療行為情報を記憶するための医療行為情報記憶手段に記憶する医療行為情報記憶工程と、

前記医療行為情報記憶手段に記憶された前記第1および第2の医療行為情報の検索を指示する検索指示情報を入力する医療行為検索情報入力工程と、

前記医療行為情報検索工程で入力された前記医療検索指示情報を、前記通信回

線を介して送信する検索指示情報送信工程と、

前記検索指示情報送信工程で送信された前記検索指示情報を、前記通信回線を介して受信する検索指示情報受信工程と、

前記検索指示情報受信工程で受信した前記検索指示情報に基づき、前記医療行為情報記憶手段に記憶された前記第 1 および第 2 の医療行為情報を検索する医療行為情報検索工程と、

前記医療行為情報検索工程で検索された検索結果を、前記通信回線を介して送信する検索結果情報送信工程と、

前記検索結果情報送信工程で送信された前記検索結果を、前記通信回線を介して受信する検索結果情報受信工程と、

前記検索結果情報受信工程で受信した前記検索結果を表示手段に表示する検索結果表示工程と

を具備したことを特徴とする医療行為情報蓄積検索方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は医療機関の医療行為情報を検索できる医療行為情報蓄積検索システムに関する。

【0002】

【従来の技術】

近年、医療環境が整備され、一地域に多くの医療機関が配置され、一般住民はいつでも安心して医療を受けることのできる状況になってきた。

【0003】

一方、医療機関は、高度の医療設備や医療機器を保有するようになってきたが、経営上、患者に対して自己の医療機関を宣伝し高価な医療機器・設備を効率的に運営していくことが重要となってきた。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、医療環境が整備されてきたが、一般住民にとって病気にかかっ

たときに、該病気に適切な治療を施してくれる医療機関を探すことは難しいといった問題がある。

【0005】

また、医療機関にとっても自己の医療機関を宣伝するには、メディア等を利用する等が考えられるが、コスト対効果の観点から十分な宣伝を行うことができないといった問題もある。

【0006】

本発明は、上記事情に鑑みてなされたものであり、医療機関に関する情報を容易に得ることができ、適切な医療機関を簡単に検索することのできる医療行為情報蓄積検索システムを提供することを目的としている。

【0007】

【課題を解決するための手段】

本発明の医療行為情報蓄積検索システムは、複数の医療機関の医療行為情報を前記複数の医療機関から通信回線を介して受信し蓄積する医療行為情報蓄積手段と、前記通信回線を介して前記医療行為情報を検索する検索条件を受信する検索条件受信手段と、前記検索条件受信手段が受信した検索条件に基づき前記医療行為情報蓄積手段を検索し前記医療行為情報を前記通信回線を介して配信する情報配信手段とを具備して構成される。

【0008】

【発明の実施の形態】

以下、図面を参照しながら本発明の実施の形態について述べる。

【0009】

図1ないし図59は本発明の一実施の形態に係わり、図1は医療行為情報蓄積検索システムの構成を示す構成図、図2は図1の一般病院や薬局及び総合病院により構築される地域医療機関群の構成を示す構成図、図3は図1の医療行為情報蓄積検索システム1の作用について説明するフローチャート、図4は図3のフローチャートでユーザの端末に表示されるシステムメニュー画面を示す図、図5は図3のフローチャートでユーザの端末に表示されるeメール送信画面を示す図、図6は図3のフローチャートの病院検索処理の流れを示すフローチャート、図

7は図6のフローチャートでユーザの端末に表示される病院検索画面を示す第1の図、図8は図6のフローチャートでユーザの端末に表示される病院検索画面を示す第2の図、図9は図6のフローチャートでユーザの端末に表示される病院・地図情報画面を示す図、図10は図6のフローチャートの病院詳細情報処理の流れを示すフローチャート、図11は図10のフローチャートでユーザの端末に表示される詳細情報選択メニュー画面を示す図、図12は図10のフローチャートでユーザの端末に表示される機器・設備一覧画面を示す図、図13は図10のフローチャートでユーザの端末に表示される医薬品情報選択メニュー画面を示す図、図14は図10のフローチャートでユーザの端末に表示される医薬品情報画面を示す図、図15は図10の医療実績情報処理の流れを示すフローチャート、図16は図15のフローチャートでユーザの端末に表示される医療実績情報選択メニュー画面を示す図、図17は図15のフローチャートでユーザの端末に表示される患者数表示画面を示す第1の図、図18は図15のフローチャートでユーザの端末に表示される手術数表示画面を示す図、図19は図15のフローチャートでユーザの端末に表示される入院患者表示画面を示す図、図20は図15のフローチャートでユーザの端末に表示される入院日数表示画面を示す図、図21は図15のフローチャートでユーザの端末に表示される完全治癒率表示画面を示す図、図22は図15のフローチャートでユーザの端末に表示される患者数表示画面を示す第2の図、図23は図15のフローチャートでユーザの端末に表示される患者数表示画面を示す第3の図、図24は図15のフローチャートでユーザの端末に表示される患者数表示画面を示す第4の図、図25は図10の研究成果情報処理の流れを示すフローチャート、図26は図25のフローチャートでユーザの端末に表示される研究成果情報選択メニュー画面を示す図、図27は図25のフローチャートでユーザの端末に表示される研究成果年表画面を示す図、図28は図25のフローチャートでユーザの端末に表示される研究成果表示画面を示す図、図29は図25のフローチャートでユーザの端末に表示されるテーマ別年表画面を示す図、図30は図25のフローチャートでユーザの端末に表示される研究者別年表画面を示す図、図31は図25のフローチャートでユーザの端末に表示されるキーワード検索一覧画面を示す図、図32は図10の医療従事者情報処理

の流れを示すフローチャート、図33は図32のフローチャートでユーザの端末に表示される医療従事者情報選択メニュー画面を示す図、図34は図32のフローチャートでユーザの端末に表示される従業員数表示画面を示す図、図35は図32のフローチャートでユーザの端末に表示される医師経歴表示画面を示す図、図36は図10の要望への対応状況処理の流れを示すフローチャート、図37は図36のフローチャートでユーザの端末に表示される要望への対応状況情報選択メニュー画面を示す図、図38は図36のフローチャートでユーザの端末に表示される要望一覧表示画面を示す図、図39は図36のフローチャートでユーザの端末に表示される対応状況情報画面を示す図、図40は図36のフローチャートでユーザの端末に表示される検索要望一覧画面を示す図、図41は図3の病院予約処理の流れを示すフローチャート、図42は図41のフローチャートでユーザの端末に表示される病院検索画面を示す図、図43は図41の特定病院予約処理の流れを示すフローチャート、図44は図43のフローチャートでユーザの端末に表示される病院予約画面を示す図、図45は図43のフローチャートでユーザの端末に表示される予約完了画面を示す図、図46は図3の個人情報検索処理の流れを示すフローチャート、図47は図46のフローチャートでユーザの端末に表示される個人情報検索画面を示す図、図48は図46のフローチャートでユーザの端末に表示される個人病歴年表画面を示す図、図49は図46のフローチャートでユーザの端末に表示される詳細情報画面を示す図、図50は図3の交通機関情報検索処理の流れを示すフローチャート、図51は図50のフローチャートでユーザの端末に表示される交通機関情報検索画面を示す図、図52は図50のフローチャートでユーザの端末に表示される交通機関情報検索結果画面を示す図、図53は図3の外食産業情報検索処理の流れを示すフローチャート、図54は図53のフローチャートでユーザの端末に表示される外食産業情報検索画面を示す図、図55は図53のフローチャートでユーザの端末に表示される食事メニュー画面を示す図、図56は図3の生命保険情報検索処理の流れを示すフローチャート、図57は図56のフローチャートでユーザの端末に表示される生命保険情報検索画面を示す図、図58は図56のフローチャートでユーザの端末に表示される生命保険情報検索結果画面を示す図、図59は図56のフローチャートでユ

ーザの端末に表示される内容比較画面を示す図である。

【0010】

図1に示すように、本実施の形態の医療行為情報蓄積検索システム1は、インターネット等のネットワーク2に接続された、例えば市町村レベルの地域の情報を扱う複数の地域情報サーバ（A地域情報サーバ3a、B地域情報サーバ3b、C地域情報サーバ3c、…）3と、これらの複数の地域情報サーバ3と情報を送受し総合的に管理する総合情報管理サーバ4とにより構築される。

【0011】

前記複数の地域情報サーバ3は、それぞれ公的通信会社5の公衆回線6を介して会員登録された一般家庭7と接続され、該一般家庭7がケーブルTVに接続されている場合は各地域の地域ケーブルTV会社8の通信ケーブル9を介しても一般家庭7と情報の送受を行うことができるようになっている。また、前記複数の地域情報サーバ3は、該地域の一般病院10や薬局11及び総合病院12等と専用回線13を介して情報を送受できるようになっている。

【0012】

一方、総合情報管理サーバ4は、上述したようにネットワーク2を介して前記複数の地域情報サーバ3と情報の送受を行うと共に、専用回線14を介して、鉄道会社やバス会社等の複数の交通機関（第1の交通機関15a、第2の交通機関15b、…）15、複数の生命保険会社（第1の生命保険会社16a、第1の生命保険会社16b、…）16、及びレストラン等の複数の外食産業（第1の外食産業17a、第2の外食産業17b、…）17と情報を送受できるようになっている。

【0013】

前記地域情報サーバ3は、図2に示すように、上記の一般病院10や薬局11及び総合病院12により、眼科、外科、肛門科、呼吸器科、産婦人科、歯科、美容外科、耳鼻咽喉科、消化器科、胃腸科、小児科、整形外科、精神科、神経科、内科、脳神経外科、泌尿器科、皮膚科、総合病院、鍼灸師、獣医、薬局等から地域医療機関群21を構築し、一般病院10や薬局11及び総合病院12と各種の医療情報を送受できるようになっている。

【0014】

そして、医療行為情報蓄積検索システム1では、総合情報管理サーバ4がネットワーク2上にホームページを公開し、地域情報サーバ3を介して得た一般病院10や薬局11及び総合病院12からなる地域医療機関群21の各種の医療情報及び交通機関15からのダイヤ等の交通情報、生命保険会社16からの保険情報、外食産業17からの食事メニュー情報等をホームページを介して一般家庭に情報公開するように構築されている。

【0015】

次に、このように構成された本実施の形態の医療行為情報蓄積検索システム1の作用について説明する。

【0016】

総合情報管理サーバ4はネットワーク2上にホームページを公開しており、図3に示すように、ステップS1で一般家庭7のユーザがホームページにアクセスすることでユーザの端末に図4に示すような総合医療情報提供システムのシステムメニュー画面31を表示する。

【0017】

メニュー画面31は、上記地域医療機関群21を構築する病院を検索するための病院検索、医療を受けるために病院に診療を予約するための病院予約、各ユーザの病歴等を検索する個人情報検索、交通機関15から得た地域医療機関群21の各医療機関への交通情報を検索するための交通機関情報検索、外食産業17から得たユーザの症状に適した食事メニュー情報等を得るための外食産業情報検索、生命保険会社16から得た各種保険情報を検索するための生命保険情報検索、及び各医療機関に要望等を送信するためのeメール送信のメニューからなり、ユーザがキーボードあるいはマウス等を用いてこのシステムメニュー画面31上で所望の項目を選択・入力可能となっており、ステップS2でユーザからの入力を待つ。

【0018】

そしてユーザから入力があると、ステップS3で入力された項目が病院検索かどうか判断し、病院検索ならステップS4で後述する病院検索処理を実行しステ

ップS1に戻り、病院検索でないならばステップS5に進む。

【0019】

ステップS5では入力された項目が病院予約かどうか判断し、病院予約ならばステップS6で後述する病院予約処理を実行しステップS1に戻り、病院予約でないならばステップS7に進む。

【0020】

ステップS7では入力された項目が個人情報検索かどうか判断し、個人情報検索ならばステップS8で後述する個人情報検索処理を実行しステップS1に戻り、個人情報検索でないならばステップS9に進む。

【0021】

ステップS9では入力された項目が交通機関情報検索かどうか判断し、交通機関情報検索ならばステップS10で後述する交通機関情報検索処理を実行しステップS1に戻り、交通機関情報検索でないならばステップS11に進む。

【0022】

ステップS11では入力された項目が外食産業情報検索かどうか判断し、外食産業情報検索ならばステップS12で後述する外食産業情報検索処理を実行しステップS1に戻り、外食産業情報検索でないならばステップS13に進む。

【0023】

ステップS13では入力された項目が生命保険情報検索かどうか判断し、生命保険情報検索ならばステップS14で後述する生命保険情報検索処理を実行しステップS1に戻り、生命保険情報検索でないならばステップS15に進む。

【0024】

ステップS15では入力された項目がeメール送信かどうか判断し、eメール送信ならばステップS16で図5に示すようなeメール送信画面32を表示することで、送信先の病院等にユーザからの要望を送信するeメール送信処理を実行しステップS1に戻り、eメール送信でないならばステップS1に戻る。

【0025】

次に、図3のステップS4での病院検索処理について説明する。病院検索処理

は、図6に示すように、ステップS21で図7に示すような病院検索画面33をユーザの端末に表示する。そして、ステップS22でユーザによる病院検索画面33上での検索のための地域名等の地域情報の入力を待ち、地域情報が入力されるとステップS23で入力された地域情報に基づき地域名にある医療機関の種別である地域病院種別情報を検索し、ステップS24で検索した医療機関を図8に示すように、病院検索画面33上に地域病院種別情報を種別選択情報34として表示する。そして、ステップS25でユーザによる病院検索画面33の種別選択情報34上での検索のための医療機関の種別の入力を待ち、ステップS26で入力された医療機関の種別に基づき検索を行い、ステップS27で該当する種別の病院周辺の地図を図9に示すような病院・地図情報画面35により表示する。

【0026】

この病院・地図情報画面35では、病院の詳細情報を得るための病院詳細情報処理の病院詳細情報ボタン36、病院を予約するための病院予約ボタン37、病院を再検索するための再検索ボタン38及び処理を終了するための終了ボタン39があり、ユーザはキーボードあるいはマウスによりこれらのボタンを選択できるようになっており、ステップS28でユーザの選択入力を待つ。

【0027】

そして、ステップS29で病院・地図情報画面35において入力されたのが病院詳細情報ボタン36かどうか判断し、病院詳細情報ボタン36ならばステップS30で後述する病院詳細情報処理を実行してステップS27に戻り、病院詳細情報ボタン36でないならばステップS31に進む。

【0028】

ステップS31では病院・地図情報画面35において入力されたのが病院予約ボタン37かどうか判断し、病院予約ボタン37ならばステップS32で後述する病院予約処理を実行して処理を終了し図3のステップS1に戻り、病院予約ボタン37でないならばステップS33に進む。

【0029】

ステップS33では病院・地図情報画面35において入力されたのが再検索ボタン38かどうか判断し、再検索ボタン38ならばステップS21に戻り、再検

索ボタン38でないならば、入力されたのは終了ボタン39となるので処理を終了し図3のステップS1に戻る。

【0030】

次に、図6のステップS29の病院詳細情報処理について説明する。病院詳細情報処理は、図10に示すように、ステップS41で図11に示すような詳細情報選択メニュー画面41をユーザの端末に表示する。

【0031】

この詳細情報選択メニュー画面41には検索した病院の住所及び電話番号の他、詳細情報の選択のための選択項目があり、この選択項目は該病院の患者数等の情報を公開する医療実績情報項目42、該病院での研究成果を公開する研究成果情報項目43、該病院の従業員の情報を公開する医療従事者情報項目44、該病院に設けられている医療機器及び設備の情報を公開する医療機器・設備情報項目45、該病院が投薬等した医薬品の情報を公開する医薬品情報項目46、例えば図3のステップS16でのeメール送信処理等により該病院に送られた要望に対する対応状況の情報を公開する要望への対応状況項目47及び病院詳細情報処理を終了するための終了項目48とが設けられ、ユーザはキーボードあるいはマウスによりこれら項目を選択できるようになっており、ステップS42でユーザの選択入力を待つ。

【0032】

そして、ステップS43で詳細情報選択メニュー画面41において入力されたのが医療実績情報項目42かどうか判断し、医療実績情報項目42ならばステップS44で後述する医療実績情報処理を実行してステップS42に戻り、医療実績情報項目42でないならばステップS45に進む。

【0033】

ステップS45では、詳細情報選択メニュー画面41において入力されたのが研究成果情報項目43かどうか判断し、研究成果情報項目43ならばステップS46で後述する研究成果情報処理を実行してステップS42に戻り、研究成果情報項目43でないならばステップS47に進む。

【0034】

ステップS47では、詳細情報選択メニュー画面41において入力されたのが医療従事者情報項目44かどうか判断し、医療従事者情報項目44ならばステップS48で後述する医療従事者情報処理を実行してステップS42に戻り、医療従事者情報項目44でないならばステップS49に進む。

【0035】

ステップS49では、詳細情報選択メニュー画面41において入力されたのが医療機器・設備情報項目45かどうか判断し、医療機器・設備情報項目45ならばステップS50で機器・設備情報処理を実行して図12に示すような機器・設備一覧画面51をユーザの端末に表示し公開して機器・設備画面51上の戻るボタン52が押下されたならばステップS42に戻り、機器・設備情報項目45でないならばステップS51に進む。

【0036】

ステップS51では、詳細情報選択メニュー画面41において入力されたのが医薬品情報項目46かどうか判断し、医薬品情報項目46ならばステップS52で図13に示すような医薬品情報選択メニュー画面53をユーザの端末に表示し医薬品情報処理を実行し、医薬品情報項目46でないならばステップS53に進む。

【0037】

医薬品情報選択メニュー画面53には医薬品に関するキーワードを入力するキーワード入力エリア54が設けられており、ユーザがキーワードを入力することでキーワードに応じた医薬品一覧55が表示されるようになっている。そして、ユーザが医薬品一覧55より所望の医薬品名をマウス等により選択することで、図14に示すような医薬品情報画面56をユーザの端末に表示し医薬品の写真や効能等の詳細情報を公開し、医薬品情報画面56上の戻るボタン57が押下されたならばステップS42に戻る。

【0038】

ステップS53では、詳細情報選択メニュー画面41において入力されたのが要望への対応状況項目47かどうか判断し、要望への対応状況項目47ならばステップS54で後述する要望への対応状況処理を実行してステップS42に戻り

、要望への対応状況項目47でないならば、入力されたのが終了項目48となるので処理を終了し図6のステップS27に戻る。

【0039】

次に、図10のステップS44の医療実績情報処理について説明する。医療実績情報処理は、図15に示すように、ステップS61で図16に示すような医療実績情報選択メニュー画面61をユーザの端末に表示する。

【0040】

この医療実績情報選択メニュー画面61には検索した病院の実績情報の選択のための選択項目があり、この選択項目は病状／年齢別の患者数の情報を公開するための患者数項目62、病状／年齢別の手術数の情報を公開するための手術数項目63、病状／年齢別の入院患者数の情報を公開するための入院患者数項目64、病状／年齢別の入院日数の情報を公開するための入院日数項目65、病状／年齢別の完全治癒率の情報を公開するための完全治癒率項目66及び病院詳細情報処理を終了するための終了項目67とが設けられ、ユーザはキーボードあるいはマウスによりこれら項目を選択できるようになっており、ステップS62でユーザの選択入力を待つ。

【0041】

そして、ステップS63で医療実績情報選択メニュー画面61において入力されたのが患者数項目62かどうか判断し、患者数項目62ならばステップS64で患者数情報表示処理を実行して図17に示すような患者数表示画面68をユーザの端末に表示し、過去数年分の患者数のトレンドデータを公開し、患者数表示画面68上の戻るボタン69が押下されたならばステップS62に戻り、患者数項目62でないならばステップS65に進む。

【0042】

ステップS65では、医療実績情報選択メニュー画面61において入力されたのが手術数項目63かどうか判断し、手術数項目63ならばステップS66で手術数情報表示処理を実行して図18に示すような手術数表示画面70をユーザの端末に表示し、過去数年分の手術数のトレンドデータを公開し、手術数表示画面70上の戻るボタン71が押下されたならばステップS62に戻り、手術数項目

63でないならばステップS67に進む。

【0043】

ステップS67では、医療実績情報選択メニュー画面61において入力されたのが入院患者数項目64かどうか判断し、入院患者数項目64ならばステップS68で入院患者情報表示処理を実行して図19に示すような入院患者表示画面72をユーザの端末に表示し、過去数年分の入院患者数のトレンドデータを公開し、入院患者表示画面72上の戻るボタン73が押下されたならばステップS62に戻り、入院患者数項目64でないならばステップS69に進む。

【0044】

ステップS69では、医療実績情報選択メニュー画面61において入力されたのが入院日数項目65かどうか判断し、入院日数項目65ならばステップS68で入院日数情報表示処理を実行して図20に示すような入院日数表示画面74をユーザの端末に表示し、過去数年分の入院日数のトレンドデータを公開し、入院日数表示画面74上の戻るボタン75が押下されたならばステップS62に戻り、入院日数項目65でないならばステップS71に進む。

【0045】

ステップS71では、医療実績情報選択メニュー画面61において入力されたのが完全治癒率項目66かどうか判断し、完全治癒率項目66ならばステップS72で完全治癒率情報表示処理を実行して図21に示すような完全治癒率表示画面76をユーザの端末に表示し、過去数年分の完全治癒率のトレンドデータを公開し、完全治癒率表示画面76上の戻るボタン77が押下されたならばステップS62に戻り、完全治癒率項目66でないならば入力されたのが終了項目67となるので処理を終了し図10のステップS42に戻る。

【0046】

上記の医療実績情報処理によって公開される医療実績トレンドデータは、ユーザが病院を選択する際に利用される。例えば患者数のトレンドデータを例に説明すると、あるA病院の患者数の推移が図17であるのに対して、あるA病院の患者数の推移が図22に示すようであったとすると、ユーザは患者数が減少傾向にあるB病院より患者数が増加傾向にあるA病院を患者に人気のある、すなわち良

質な治療が受けられると期待できるとして選択する。あるいは、図23に示すような患者数に変動のある病院より図24に示すような変動の少ない病院を、安定した治療が受けられると期待できるとして選択する。このように病院選択に公開したトレンドデータが利用できる。

【0047】

次に、図10のステップS46の研究成果情報処理について説明する。研究成果情報処理は、図25に示すように、ステップS81で図26に示すような研究成果情報選択メニュー画面81をユーザの端末に表示する。

【0048】

この研究成果情報選択メニュー画面81には検索した病院の研究成果情報の選択のための選択項目があり、この選択項目は最近の全ての研究成果の情報を公開するための研究成果年表項目82、最近のテーマ別の研究成果の情報を公開するためのテーマ別年表項目83、最近の研究者別の研究成果の情報を公開するための研究者別年表項目84、キーワードにより研究成果の情報を検索するためのキーワード項目85及び研究成果情報処理を終了するための終了項目86とが設けられ、ユーザはキーボードあるいはマウスによりこれら項目を選択でき、またキーワードを入力すること研究成果の情報を検索することができるようになっており、ステップS82でユーザの選択入力を待つ。

【0049】

そして、ステップS83で研究成果情報選択メニュー画面81において入力されたのが研究成果年表項目82かどうか判断し、研究成果年表項目82ならばステップS84で研究成果年表処理を実行して図27に示すような研究成果年表画面87をユーザの端末に表示し、最近の全ての研究成果を年表により公開する。そして、研究成果年表画面87で研究テーマ88をマウス等により選択すると、図28に示すような研究成果表示画面89がユーザの端末に表示される。この研究成果表示画面89により研究の詳細な内容が公開され、研究成果表示画面89上の戻るボタン90が押下されたならばステップS82に戻り、研究成果年表項目82でないならばステップS85に進む。

【0050】

ステップS85では、研究成果情報選択メニュー画面81において入力されたのがテーマ別年表項目83かどうか判断し、テーマ別年表項目83ならばステップS86でテーマ別年表処理を実行して図29に示すようなテーマ別年表画面91をユーザの端末に表示し、最近のテーマ別の研究成果の情報を公開する。このテーマ別年表画面91においても研究テーマ88をマウス等により選択すると、図28に示した研究成果表示画面89がユーザの端末に表示され、研究成果表示画面89上の戻るボタン90が押下されたならばステップS82に戻り、テーマ別年表項目83でないならばステップS87に進む。

【0051】

ステップS87では、研究成果情報選択メニュー画面81において入力されたのが研究者別年表項目84かどうか判断し、研究者別年表項目84ならばステップS86でテーマ別年表処理を実行して図30に示すよう研究者別年表画面92をユーザの端末に表示し、最近の研究者別の研究成果の情報を公開する。このテーマ別年表画面91においても研究テーマ88をマウス等により選択すると、図28に示した研究成果表示画面89がユーザの端末に表示され、研究成果表示画面89上の戻るボタン90が押下されたならばステップS82に戻り、研究者別年表項目84でないならばステップS89に進む。

【0052】

ステップS89では、研究成果情報選択メニュー画面81において入力されたのがキーワード項目85のキーワードかどうか判断し、キーワードならばステップS90でキーワード検索処理を実行して図31に示すようキーワード検索一覧画面93をユーザの端末に表示し、検索結果を公開する。このキーワード検索一覧画面93においても検索された研究テーマ88をマウス等により選択すると、図28に示した研究成果表示画面89がユーザの端末に表示され、研究成果表示画面89上の戻るボタン90が押下されたならばステップS82に戻り、キーワードでないならば入力されたのが終了項目86となるので処理を終了し図10のステップS42に戻る。

【0053】

次に、図10のステップS48の医療従事者情報処理について説明する。医療

従事者情報処理は、図32に示すように、ステップS101で図33に示すような医療従事者情報選択メニュー画面91をユーザの端末に表示する。

【0054】

この医療従事者情報選択メニュー画面101には検索した病院の従業員数を公開する従業員数項目102、医師の学歴、経験年数等の経歴を公開する医師経歴項目103及び医療従事者情報処理を終了するための終了項目104とが設けられ、ユーザはキーボードあるいはマウスによりこれら項目を選択できるようになっており、ステップS102でユーザの選択入力を待つ。

【0055】

そして、ステップS103で医療従事者情報選択メニュー画面101において入力されたのが従業員数項目102かどうか判断し、従業員数項目102ならばステップS104で従業員数情報表示処理を実行して図34に示すような従業員数表示画面105をユーザの端末に表示し、医師、看護婦及びその他の従業員に分類して全ての従業員数を公開すると共に、従業員数の変遷をグラフにより公開し、従業員数表示画面105上の戻るボタン106が押下されたならばステップS102に戻り、従業員数項目102でないならばステップS105に進む。

【0056】

ステップS105では、医療従事者情報選択メニュー画面101において入力されたのが医師経歴項目103かどうか判断し、医師経歴項目103ならばステップS106で医師経歴表示処理を実行して図35に示すような医師経歴表示画面106をユーザの端末に表示し、医師の経歴を公開し、医師経歴表示画面106上の戻るボタン107が押下されたならばステップS102に戻り、医師経歴項目103でないならば入力されたのが終了項目104となるので処理を終了し図10のステップS42に戻る。

【0057】

次に、図10のステップS54の要望への対応状況処理について説明する。この要望への対応状況処理は、図36に示すように、ステップS121で図37に示すような要望への対応状況情報選択メニュー画面121をユーザの端末に表示する。

【0058】

この要望への対応状況情報選択メニュー画面121には検索した病院に対する要望への対応状況を公開するための選択項目があり、この選択項目は全ての要望を閲覧するための要望一覧項目122、キーワードにより要望を検索するためのキーワード項目123及び要望への対応状況情報処理を終了するための終了項目124とが設けられ、ユーザはキーボードあるいはマウスによりこれら項目を選択でき、またキーワードを入力すること対応状況の情報を検索することができるようになっており、ステップS122でユーザの選択入力を待つ。

【0059】

そして、ステップS123で要望への対応状況情報選択メニュー画面121において入力されたのが要望一覧項目122かどうか判断し、一覧項目122ならばステップS124で要望一覧表示処理を実行して図38に示すような要望一覧表示画面125をユーザの端末に表示する。要望一覧表示画面125に表示された要望を選択することで、図39に示すような対応状況情報画面126がユーザの端末に表示・公開され、対応状況情報画面126上の戻るボタン127が押下されたならばステップS122に戻り、要望一覧項目122でないならばステップS125に進む。

【0060】

ステップS125では、要望への対応状況情報選択メニュー画面121において入力されたのがキーワード項目123のキーワードかどうか判断し、キーワードならばステップS126でキーワード検索処理を実行して図40に示すような検索要望一覧画面128をユーザの端末に表示し、検索結果を公開する。この検索要望一覧画面128においても検索された要望をマウス等により選択すると、図39に示した対応状況情報画面126がユーザの端末に表示され、対応状況情報画面126上の戻るボタン127が押下されたならばステップS122に戻り、キーワードでないならば入力されたのが終了項目124となるので処理を終了し図10のステップS42に戻る。

【0061】

次に、図3のステップS6あるいは図6のステップS31の病院予約処理につ

いて説明する。この病院予約処理は、図41に示すように、ステップS141で図42に示すような病院検索画面141をユーザの端末に表示する。

【0062】

この病院検索画面141は、病院を名称で検索するために病院名を入力する病院名検索項目142と、診療科名で病院を検索するために診療科名を入力する診療科名検索項目143とからなり、ユーザは病院名あるいは診療科名を入力すること病院を検索することができるようになっており、ステップS142でユーザの入力を待つ。

【0063】

そして、ステップS143で病院検索画面141において入力されたのが病院名かどうか判断し、病院名ならばステップS144で病院名検索処理が実行され、病院検索画面141の病院名一覧表示エリア144に検索結果が表示され、病院名でないならばステップS145に進む。

【0064】

ステップS145では、病院検索画面141において入力されたのが診療科名かどうか判断し、診療科名ならばステップS146で病院名検索処理が実行され、病院検索画面141の病院名一覧表示エリア144に検索結果が表示され、診療科名でないならばステップS147に進む。

【0065】

なお、図6のステップS31の病院予約処理ではすでに病院は検索済みであるので、病院名一覧表示エリア144に検索結果が表示され、ステップS141から直ちにステップS147に進む。

【0066】

病院名一覧表示エリア144に表示された病院をマウス等により選択すると、ステップS147で後述する特定病院予約処理が実行され、ステップS148で追加の予約がある場合はステップS141に戻り、追加の予約がない場合は処理を終了する。

【0067】

上記図40のステップS147の特定病院予約処理は、図43に示すように、

ステップS151で、図44に示すような病院予約画面151をユーザの端末に表示する。この病院予約画面151より予約日時を入力し予約ボタン152をマウス等によりクリックすることでステップS152において選択された病院に予約の問い合わせがなされる。

【0068】

そして、ステップS153で約の問い合わせの結果、予約が可能かどうか判断され、予約できない場合はステップS151に戻り、予約可能な場合はステップS154で図45に示すような予約完了画面153をユーザの端末に表示しステップS155に進む。

【0069】

ステップS155では、予約完了画面153上で交通機関情報を得るための交通機関情報ボタン154がクリックされたかどうかあるいは処理を終了するための終了ボタン155がクリックされたかどうかを判断し、交通機関情報ボタン154がクリックされた場合はステップS156で後述する交通機関情報検索処理を実行して処理を終了し、終了ボタン155がクリックされた場合は処理を終了する。

【0070】

次に、図3のステップS8の個人情報検索処理について説明する。個人情報検索処理は、図46に示すように、ステップS161で図47に示すような個人情報検索画面161をユーザの端末に表示する。この個人情報検索画面161よりユーザが個人を特定するために患者識別情報（名前あるいはID）及びパスワードを入力することで、ステップS162において病歴が検索され、ステップS163で図48に示すような個人病歴年表画面162がユーザの端末に表示される。

【0071】

なお、個人病歴年表画面162において病歴を選択すると、図49に示すような該病歴に関する詳細情報を有する詳細情報画面163がユーザの端末に表示される。

【0072】

そして、ステップ S 164 で個人病歴年表画面 162 上の終了ボタン 164 がクリックされたと判断した場合処理を終了する。

【0073】

次に、図 3 のステップ S 10 あるいは図 43 のステップ S 156 の交通機関情報検索処理について説明する。交通機関情報検索処理は、図 50 に示すように、ステップ S 171 で図 51 に示すような交通機関情報検索画面 171 をユーザの端末に表示する。この交通機関情報検索画面 171 上で病院名、予約日時、待ち時間、出発地点、経由地、交通機関指定等の情報を入力することで、ステップ S 172 において交通機関が検索される。

【0074】

なお、図 43 のステップ S 156 における交通機関情報検索処理では、予約が完了しているので、交通機関情報検索画面 171 上では自動的に病院名、予約日時、待ち時間が表示される。

【0075】

そして、ステップ S 173 で図 52 に示すような病院までの最適な複数の交通情報を有する交通機関情報検索結果画面 172 がユーザの端末に表示される。

【0076】

ステップ S 174 で交通機関情報検索結果画面 172 上の再検索ボタン 173 がクリックされたかどうか判断し、クリックされたと判断するとステップ S 171 に戻り、クリックされていないと判断するとステップ S 175 で交通機関情報検索結果画面 172 上の終了ボタン 174 のクリックを待ち、終了ボタン 174 がクリックされると処理を終了する。

【0077】

次に、図 3 のステップ S 12 の外食産業情報検索処理について説明する。外食産業情報検索処理は、図 53 に示すように、ステップ S 181 で図 54 に示すような外食産業情報検索画面 181 をユーザの端末に表示する。この外食産業情報検索画面 181 で地域名を入力すると、ステップ S 182 において外食産業名が検索され、該地域にある外食産業（レストラン等）が外食産業情報検索画面 181 上に表示される。

【0078】

そして、ステップS183で表示された外食産業名をクリックすることで、図55に示すような該外食産業で提供されるメニューを検索するための食事メニュー画面182がユーザの端末に表示される。この食事メニュー画面182において、ユーザは名前あるいは医師等から指示されている食事に関する制限事項等を入力すると、ユーザに適したメニューが検索され、食事メニュー画面182上のメニュー一覧に表示される。

【0079】

ステップS184で食事メニュー画面182上の再検索ボタン183がクリックされたかどうか判断し、クリックされたと判断するとステップS181に戻り、クリックされていないと判断するとステップS185で食事メニュー画面182上の終了ボタン174のクリックを待ち、終了ボタン184がクリックされると処理を終了する。

【0080】

ユーザは食事メニュー画面182に表示された食事メニューを取ることで、通常の外食ではコントロールしにくいカロリー制限や塩分制限といった制限事項が守られた食事をとることが可能となる。

【0081】

なお、上記外食産業は旅館やホテル等の食事を提供する業者を含んでおり、食事制限を受けているユーザは、上記の如くユーザは食事メニュー画面182に表示された食事メニューを取ることで、安心して旅行等を楽しむことも可能となる。

【0082】

また、上記制限事項をコード化してコンビニエンスストア等の弁当等をコード化された制限に従って提供するようにしてもよく、このようにして弁当等を提供することで、ユーザが容易かつ安心して外食を取ることのできる。

【0083】

次に、図3のステップS14の生命保険情報検索処理について説明する。生命保険情報検索処理は、図56に示すように、ステップS191で図57に示すよ

うな生命保険情報検索画面 191 をユーザの端末に表示する。生命保険情報検索画面 191 上で生命保険商品を検索するための被保険者情報である、名前あるいは ID または症状を入力すると共に、必要に応じて生命保険会社を指定すると、ステップ S 192 で生命保険会社及びその生命保険商品が検索され、ステップ S 193 で図 58 に示すような生命保険情報検索結果画面 192 をユーザの端末に表示する。

【0084】

そして、ステップ S 194 で生命保険情報検索結果画面 192 上の問い合わせボタン 193 あるいは現状比較ボタン 194 がクリックされると、生命保険商品に関する情報を生命保険会社に問い合わせる。

【0085】

例えば現状比較ボタン 194 は、ユーザがすでに所有している生命保険商品と検索された生命保険商品を比較するためのボタンであって、現状比較ボタン 194 をクリックすることで、ステップ S 195 ですでに所有している生命保険商品の情報と検索された生命保険商品の情報と有する図 59 に示すような内容比較画面 201 等の問い合わせ結果画面がユーザの端末に表示される。

【0086】

そして、ステップ S 196 で内容比較画面 201 等の問い合わせ結果画面上の再検索ボタン 202 がクリックされたかどうか判断し、クリックされたと判断するとステップ S 191 に戻り、クリックされていないと判断するとステップ S 197 で内容比較画面 201 等の問い合わせ結果画面上の終了ボタン 203 のクリックを待ち、終了ボタン 203 がクリックされると処理を終了する。

【0087】

このように本実施の形態では、地域名を入力し診療科を選択するだけで、容易に医療機関を検索することができ、また検索した医療機関の医療行為情報（実績、研究成果、医療機関従事者情報）を閲覧可能であるので、これら医療行為情報を参考に適切な医療機関を短時間で見つけだすことができる。

【0088】

また、診療のための予約も簡単に行え、かつ交通機関の情報も提供できるので

、確実に所望の医療機関への案内が行える。

【0089】

さらに外食産業等の食事情報も提供できるので、容易かつ確実に食事に関する制限事項をコントロールすることもできる。

【0090】

【発明の効果】

以上説明したように本発明によれば、医療機関に関する情報を容易に得ることができ、適切な医療機関を簡単に検索することができるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の一実施の形態に係る医療行為情報蓄積検索システムの構成を示す構成図

【図2】

図1の一般病院や薬局及び総合病院により構築される地域医療機関群の構成を示す構成図

【図3】

図1の医療行為情報蓄積検索システム1の作用について説明するフローチャート

【図4】

図3のフローチャートでユーザの端末に表示されるシステムメニュー画面を示す図

【図5】

図3のフローチャートでユーザの端末に表示されるeメール送信画面を示す図

【図6】

図3のフローチャートの病院検索処理の流れを示すフローチャート

【図7】

図6のフローチャートでユーザの端末に表示される病院検索画面を示す第1の図

【図 8】

図 6 のフローチャートでユーザの端末に表示される病院検索画面を示す第 2 の図

【図 9】

図 6 のフローチャートでユーザの端末に表示される病院・地図情報画面を示す図

【図 10】

図 6 のフローチャートの病院詳細情報処理の流れを示すフローチャート

【図 11】

図 10 のフローチャートでユーザの端末に表示される詳細情報選択メニュー画面を示す図

【図 12】

図 10 のフローチャートでユーザの端末に表示される機器・設備一覧画面を示す図

【図 13】

図 10 のフローチャートでユーザの端末に表示される医薬品情報選択メニュー画面を示す図

【図 14】

図 10 のフローチャートでユーザの端末に表示される医薬品情報画面を示す図

【図 15】

図 10 の医療実績情報処理の流れを示すフローチャート

【図 16】

図 15 のフローチャートでユーザの端末に表示される医療実績情報選択メニュー画面を示す図

【図 17】

図 15 のフローチャートでユーザの端末に表示される患者数表示画面を示す第 1 の図

【図 18】

図 15 のフローチャートでユーザの端末に表示される手術数表示画面を示す図

【図19】

図15のフローチャートでユーザの端末に表示される入院患者表示画面を示す図

【図20】

図15のフローチャートでユーザの端末に表示される入院日数表示画面を示す図

【図21】

図15のフローチャートでユーザの端末に表示される完全治癒率表示画面を示す図

【図22】

図15のフローチャートでユーザの端末に表示される患者数表示画面を示す第2の図

【図23】

図15のフローチャートでユーザの端末に表示される患者数表示画面を示す第3の図

【図24】

図15のフローチャートでユーザの端末に表示される患者数表示画面を示す第4の図

【図25】

図10の研究成果情報処理の流れを示すフローチャート

【図26】

図25のフローチャートでユーザの端末に表示される研究成果情報選択メニュー画面を示す図

【図27】

図25のフローチャートでユーザの端末に表示される研究成果年表画面を示す図

【図28】

図25のフローチャートでユーザの端末に表示される研究成果表示画面を示す図

【図29】

図25のフローチャートでユーザの端末に表示されるテーマ別年表画面を示す図

【図30】

図25のフローチャートでユーザの端末に表示される研究者別年表画面を示す図

【図31】

図25のフローチャートでユーザの端末に表示されるキーワード検索一覧画面を示す図

【図32】

図10の医療従事者情報処理の流れを示すフローチャート

【図33】

図32のフローチャートでユーザの端末に表示される医療従事者情報選択メニュー画面を示す図

【図34】

図32のフローチャートでユーザの端末に表示される従業員数表示画面を示す図

【図35】

図32のフローチャートでユーザの端末に表示される医師経歴表示画面を示す図

【図36】

図10の要望への対応状況処理の流れを示すフローチャート

【図37】

図36のフローチャートでユーザの端末に表示される要望への対応状況情報選択メニュー画面を示す図

【図38】

図36のフローチャートでユーザの端末に表示される要望一覧表示画面を示す図

【図39】

図36のフローチャートでユーザの端末に表示される対応状況情報画面を示す図

【図40】

図36のフローチャートでユーザの端末に表示される検索要望一覧画面を示す図

【図41】

図3の病院予約処理の流れを示すフローチャート

【図42】

図41のフローチャートでユーザの端末に表示される病院検索画面を示す図

【図43】

図41の特定病院予約処理の流れを示すフローチャート

【図44】

図43のフローチャートでユーザの端末に表示される病院予約画面を示す図

【図45】

図43のフローチャートでユーザの端末に表示される予約完了画面を示す図

【図46】

図3の個人情報検索処理の流れを示すフローチャート

【図47】

図46のフローチャートでユーザの端末に表示される個人情報検索画面を示す図

【図48】

図46のフローチャートでユーザの端末に表示される個人病歴年表画面を示す図

【図49】

図46のフローチャートでユーザの端末に表示される詳細情報画面を示す図

【図50】

図3の交通機関情報検索処理の流れを示すフローチャート

【図51】

図50のフローチャートでユーザの端末に表示される交通機関情報検索画面を

示す図

【図 5 2】

図 5 0 のフローチャートでユーザの端末に表示される交通機関情報検索結果画面を示す図

【図 5 3】

図 3 の外食産業情報検索処理の流れを示すフローチャート

【図 5 4】

図 5 3 のフローチャートでユーザの端末に表示される外食産業情報検索画面を示す図

【図 5 5】

図 5 3 のフローチャートでユーザの端末に表示される食事メニュー画面を示す図

【図 5 6】

図 3 の生命保険情報検索処理の流れを示すフローチャート

【図 5 7】

図 5 6 のフローチャートでユーザの端末に表示される生命保険情報検索画面を示す図

【図 5 8】

図 5 6 のフローチャートでユーザの端末に表示される生命保険情報検索結果画面を示す図

【図 5 9】

図 5 6 のフローチャートでユーザの端末に表示される内容比較画面を示す図

【符号の説明】

- 1…医療行為情報蓄積検索システム
- 2…ネットワーク
- 3…地域情報サーバ
- 4…総合情報管理サーバ
- 5…公的通信会社
- 6…公衆回線

7…一般家庭

8…地域ケーブルTV会社

9…通信ケーブル

10…一般病院

11…薬局

12…総合病院

13, 14…専用回線

15…交通機関

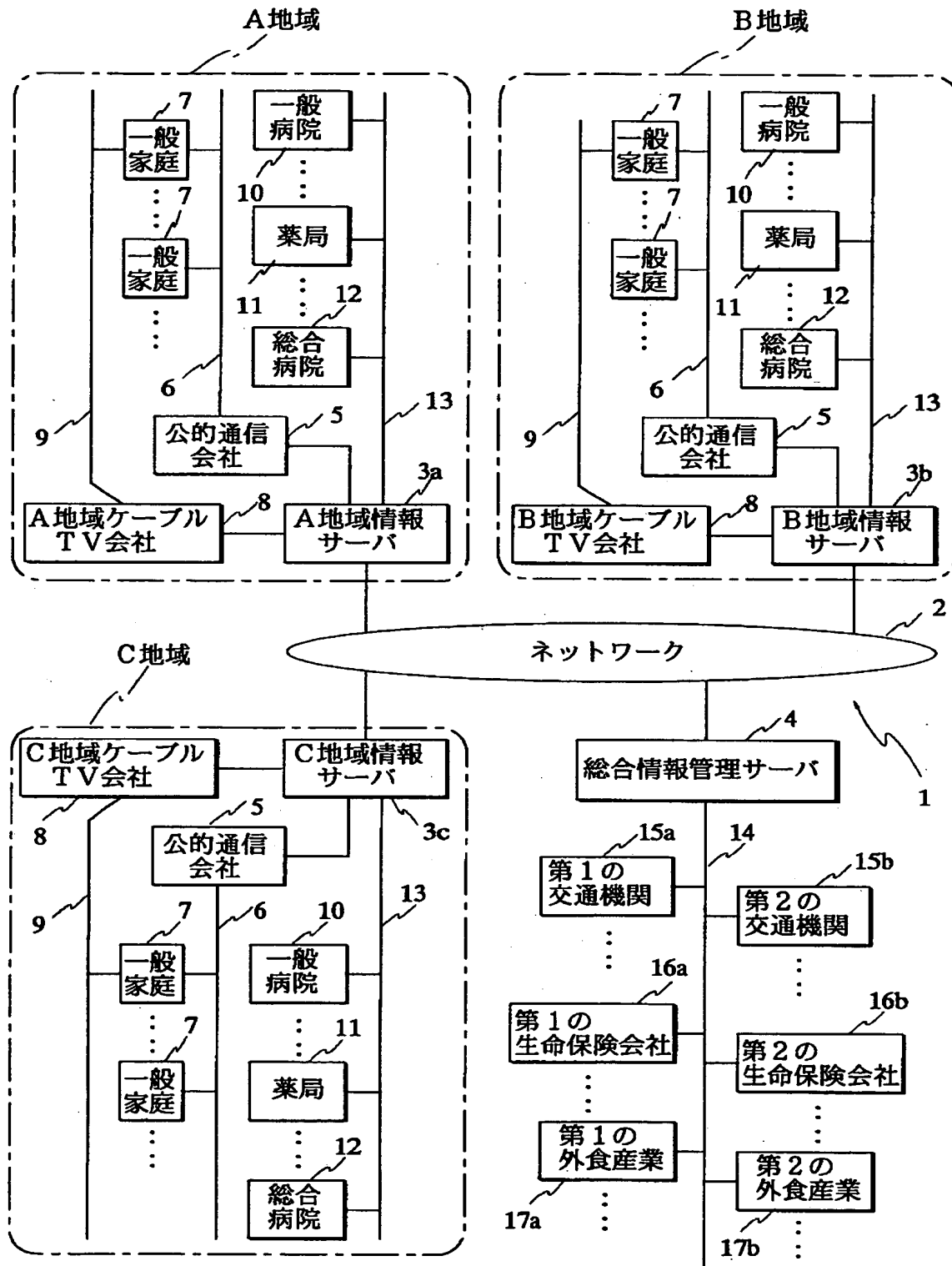
6…生命保険会社

17…外食産業

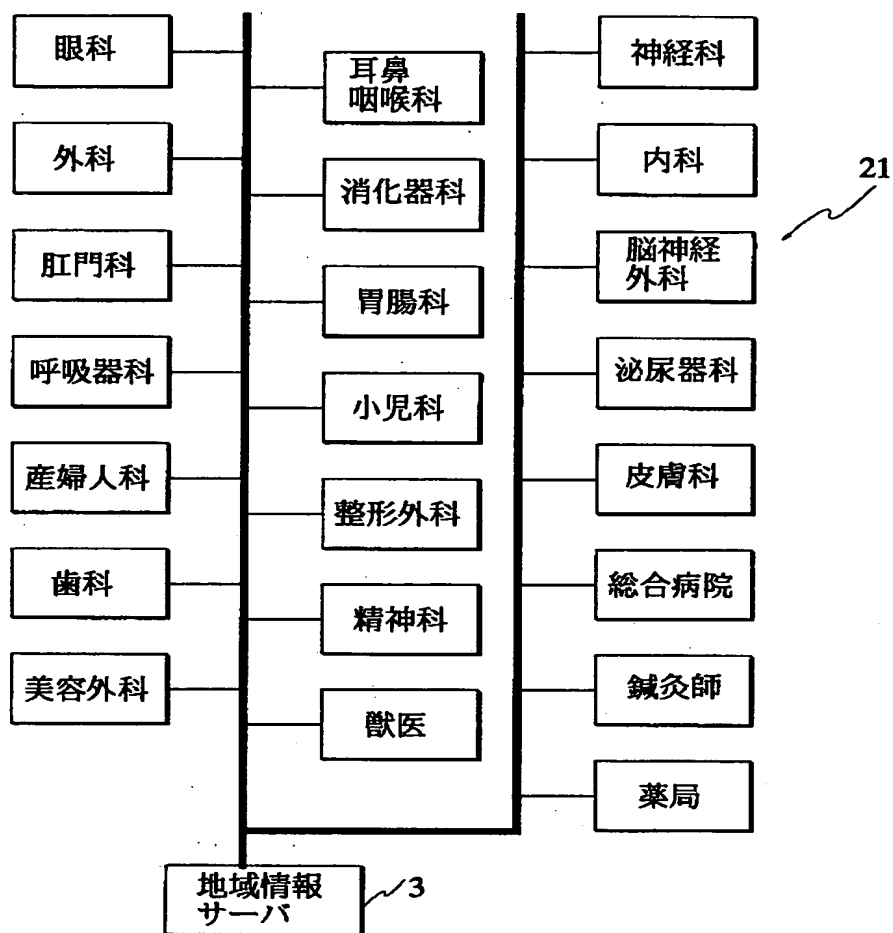
代理人 弁理士 伊藤 進

【書類名】 図面

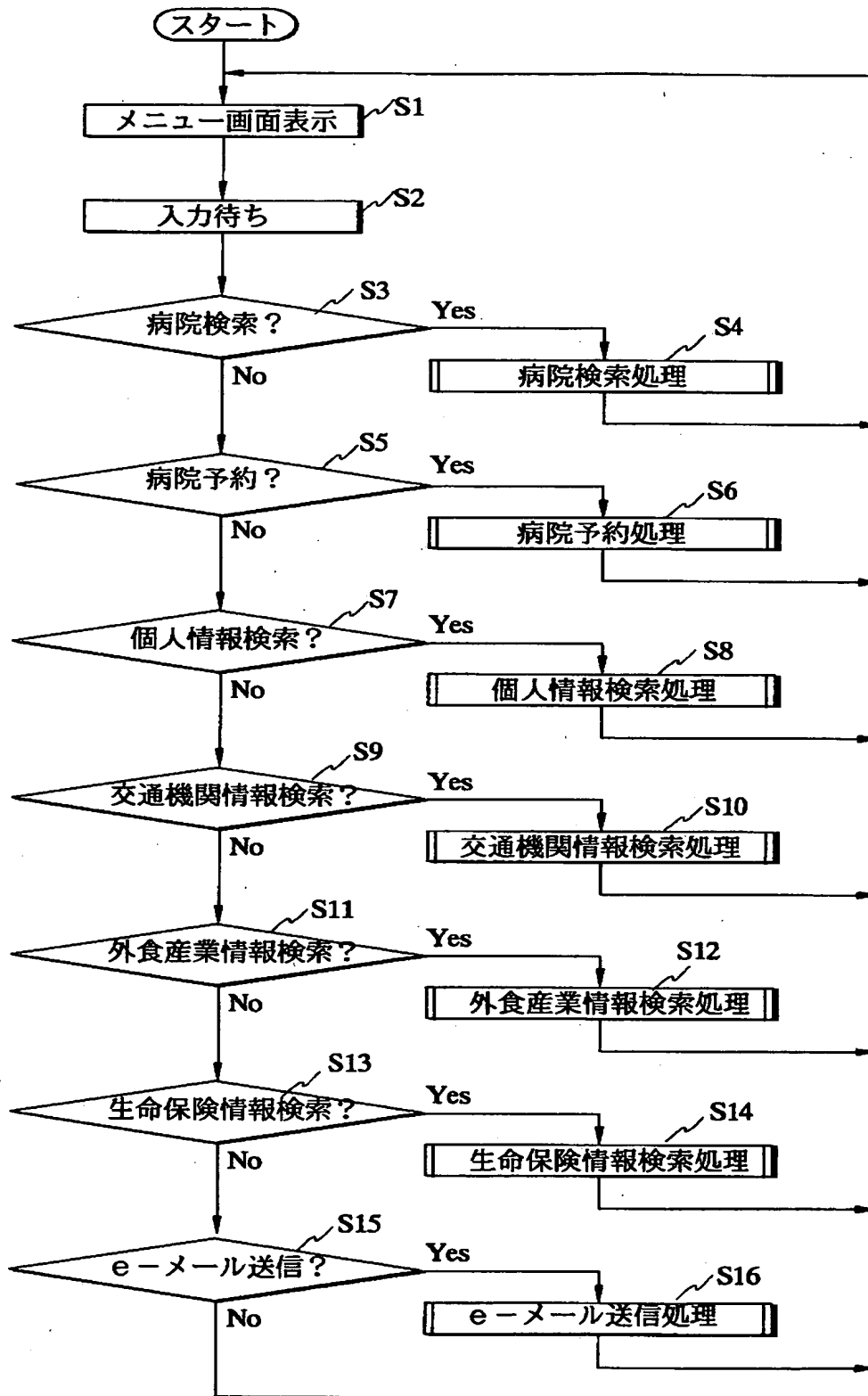
【図1】



【図 2】



【図 3】



【図 4】

総合医療情報提供システム メニュー画面

1. 病院検索

2. 秒医予約

3. 個人情報検索

4. 交通機関情報検索

5. 外食産業情報検索

6. 生命保険情報検索

7. eメール送信

31

【図 5】

eメール送信画面

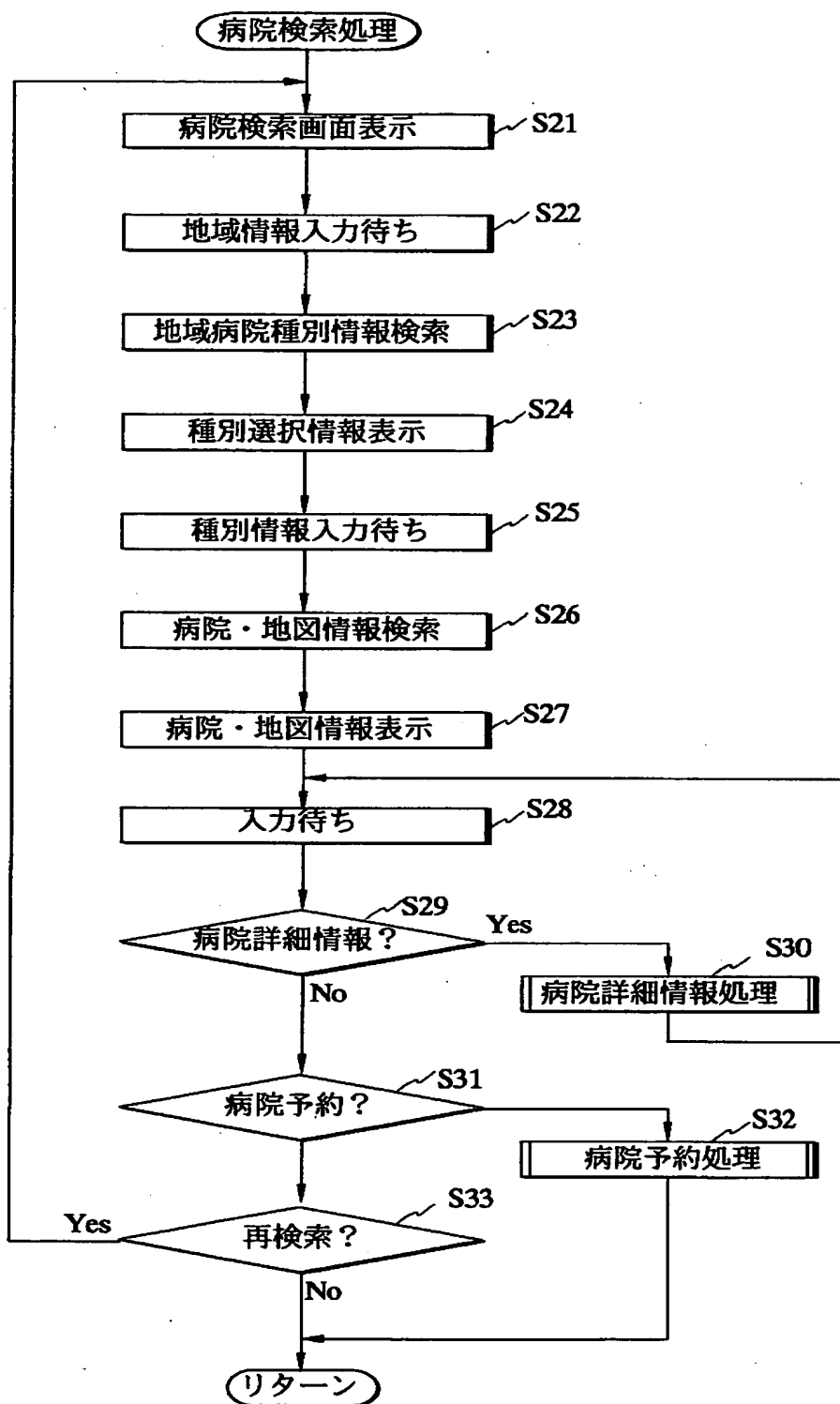
送信先

内容

送信 戻る

32

【図 6】



【図 7】

病院検索画面

地域名入力

東京都 新宿区

33

【図 8】

病院検索画面

地域名入力

東京都 新宿区

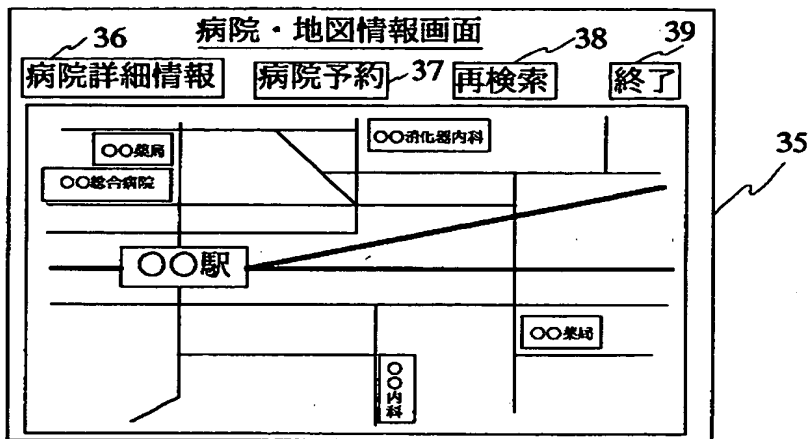
33

種別

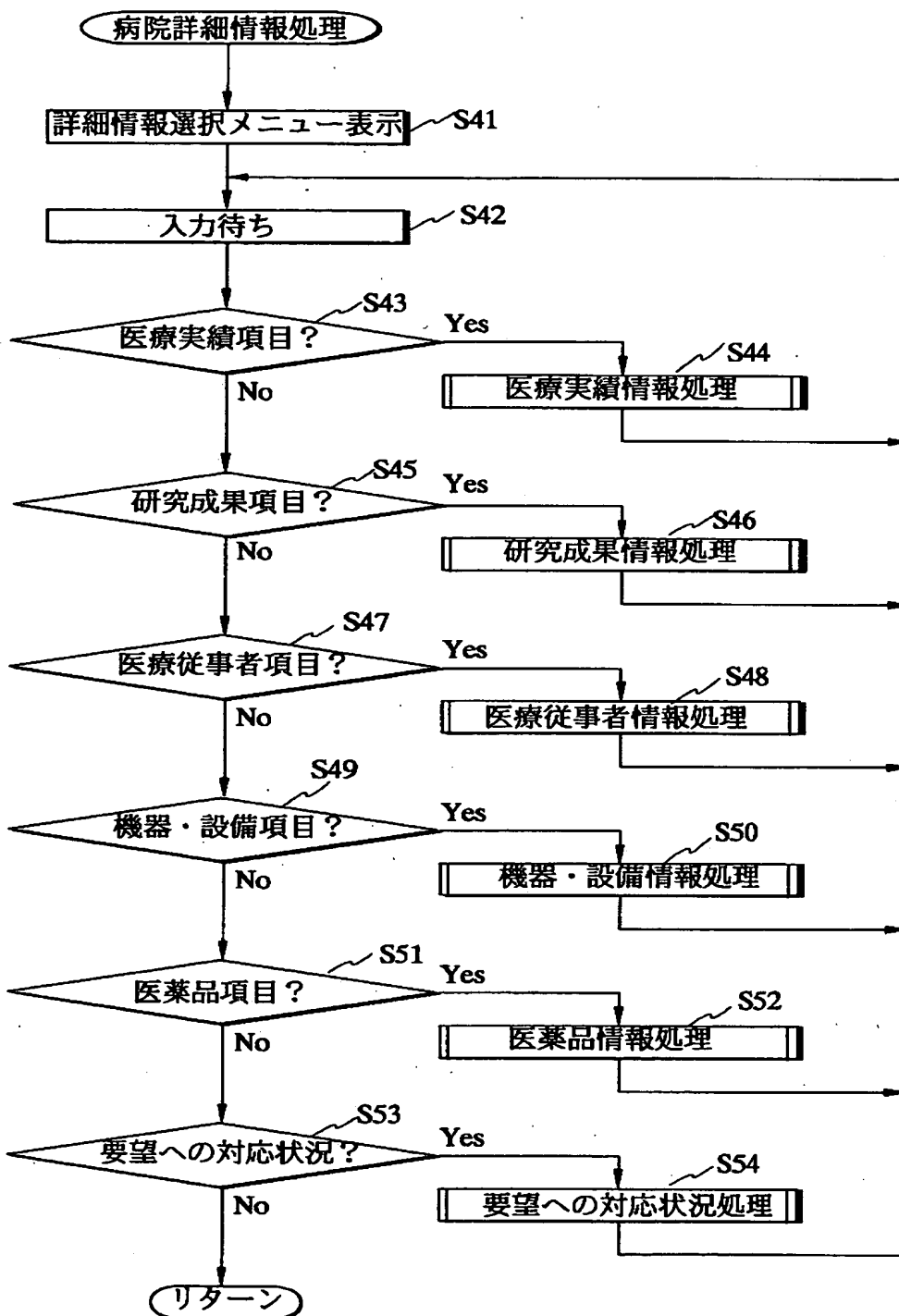
眼科	耳鼻咽喉科	神経科
外科	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">消化器科</div>	内科
肛門科	胃腸科	泌尿器科
呼吸器科	小児科	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">総合病院</div>
産婦人科	整形外科	薬局

34

【図 9】



【図10】



【図11】

詳細情報選択メニュー画面

〇〇総合病院

住所：東京都新宿区△△1-1-10
電話：03-5×××-××××

選択項目

- 1.: 医療実績情報: 42
- 2. 研究成果情報 43
- 3. 医療従事者情報 44
- 4. 医療機器・設備情報 45
- 5. 医薬品情報 46
- 6. 要望への対応状況 47
- 7. 終了 48

41

【図12】

機器・設備画面

戻る 52

機器一覧

*****	*****
*****	*****
*****	*****
*****	*****

設備一覧

*****	*****

51

【図 13】

医薬品情報選択メニュー画面

戻る

キーワード

○○○○

一覧

【図 14】

医薬品情報画面

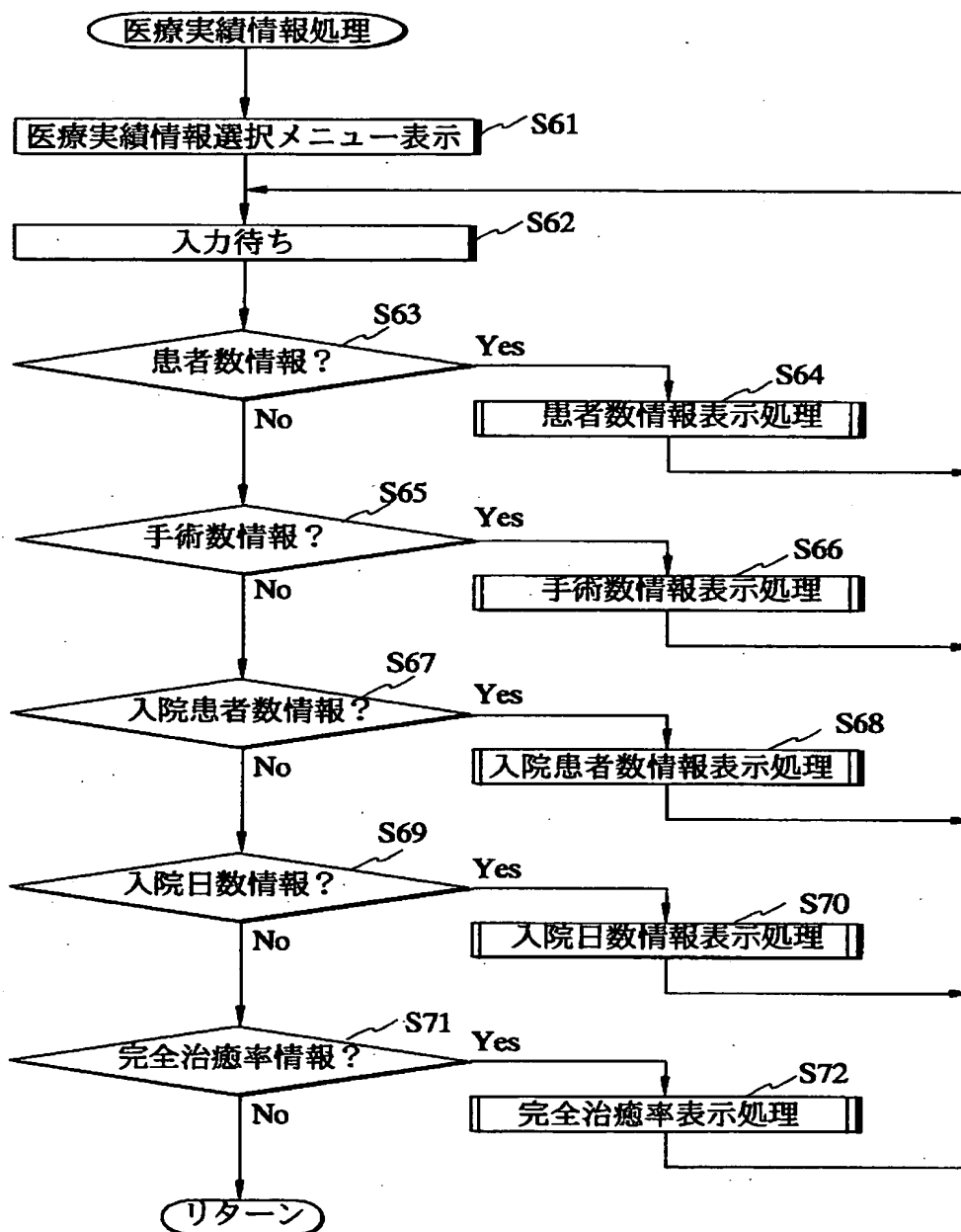
戻る

薬品名 : *****

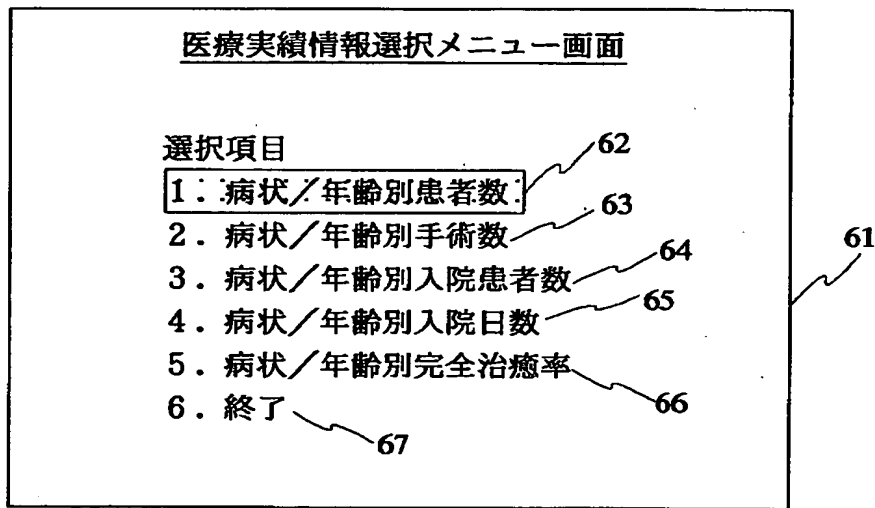
写真

効能

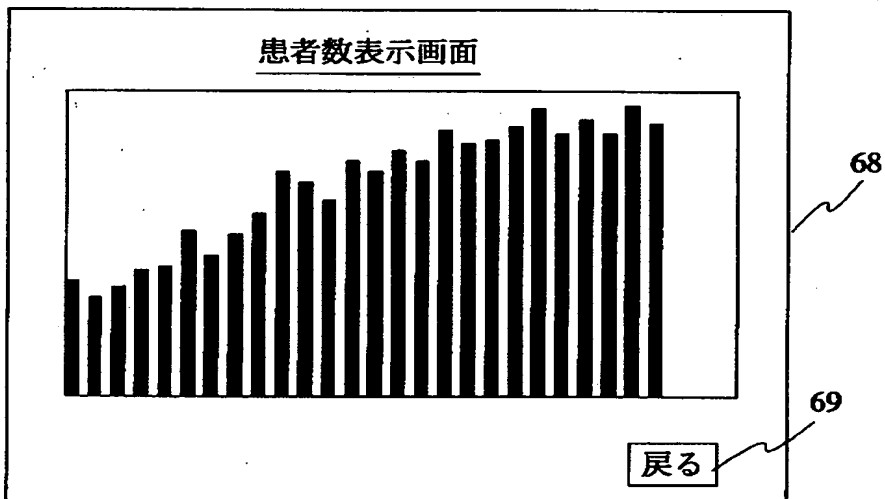
【図15】



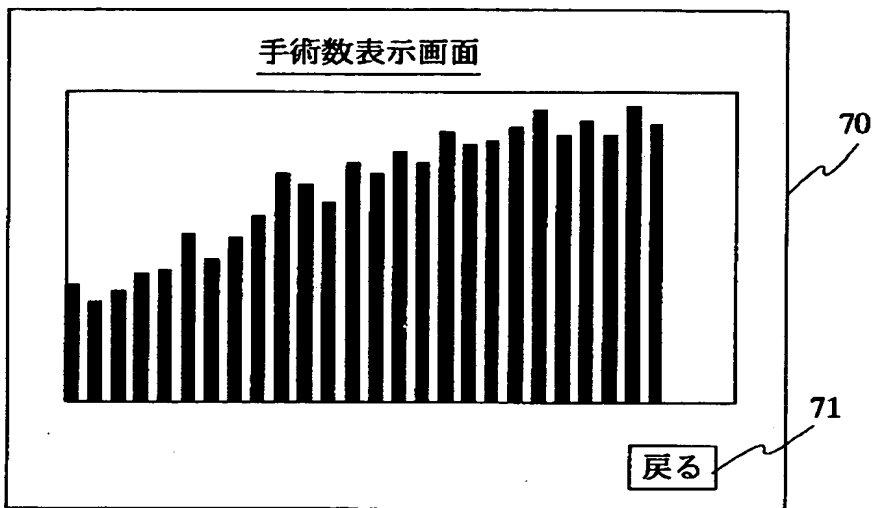
【図 16】



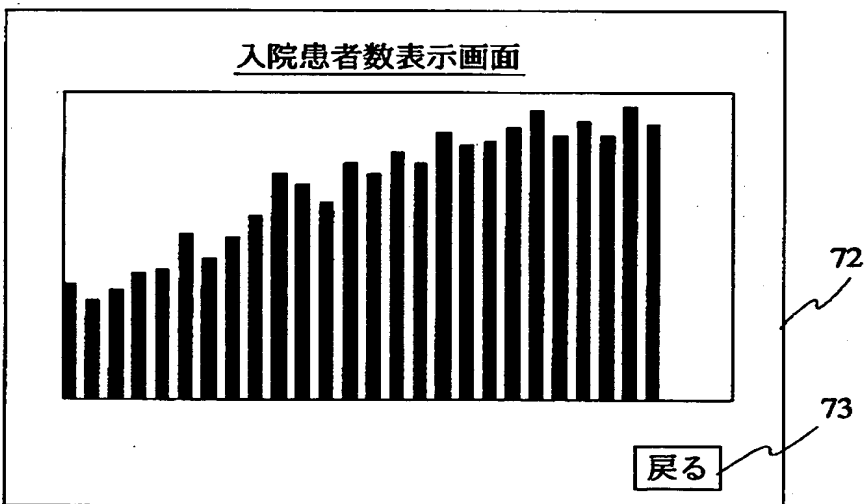
【図 17】



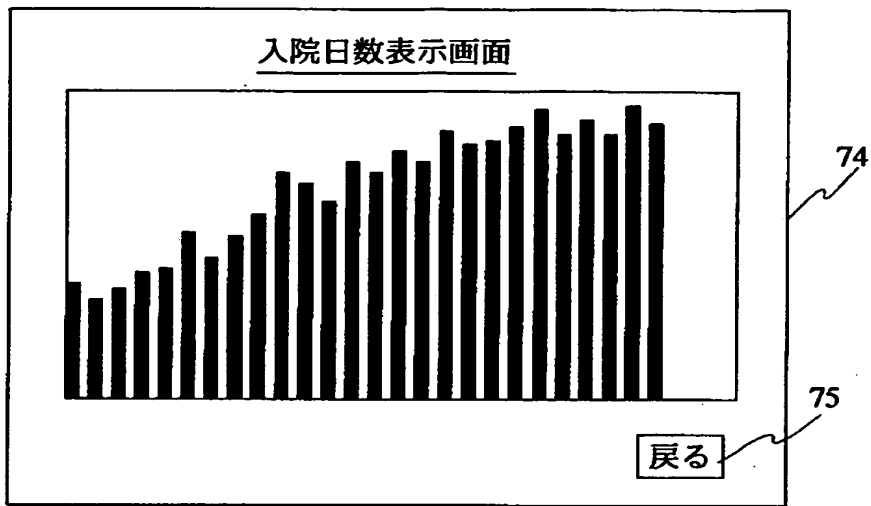
【図18】



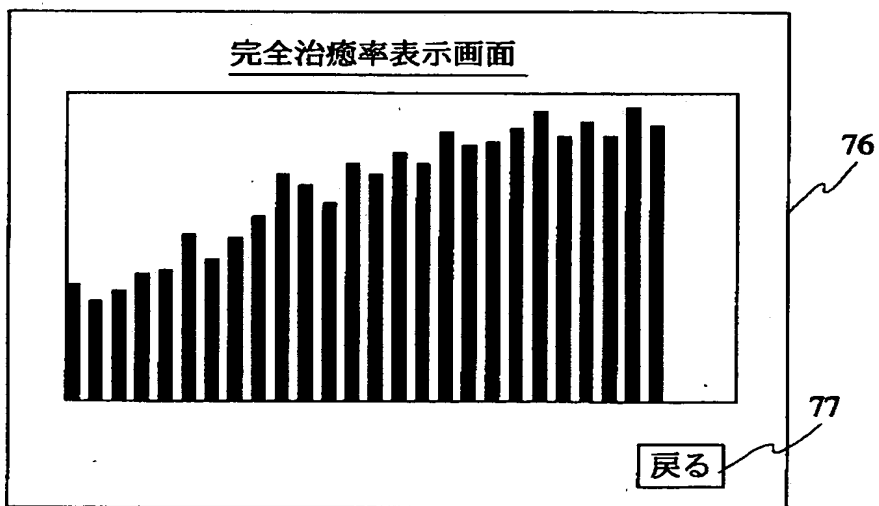
【図19】



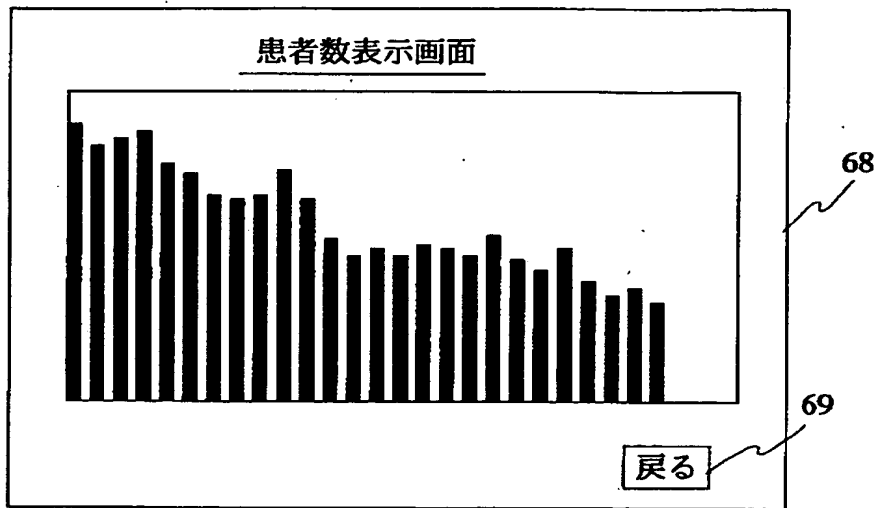
【図 2 0】



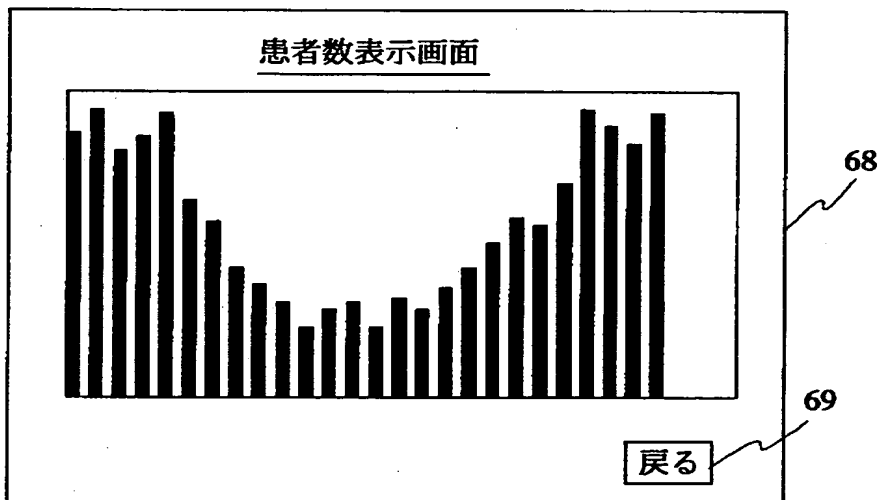
【図 2 1】



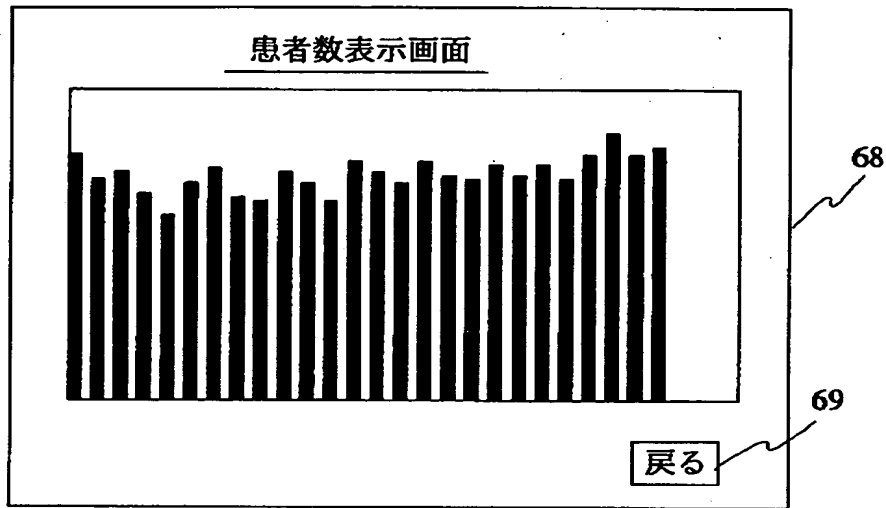
【図 2 2】



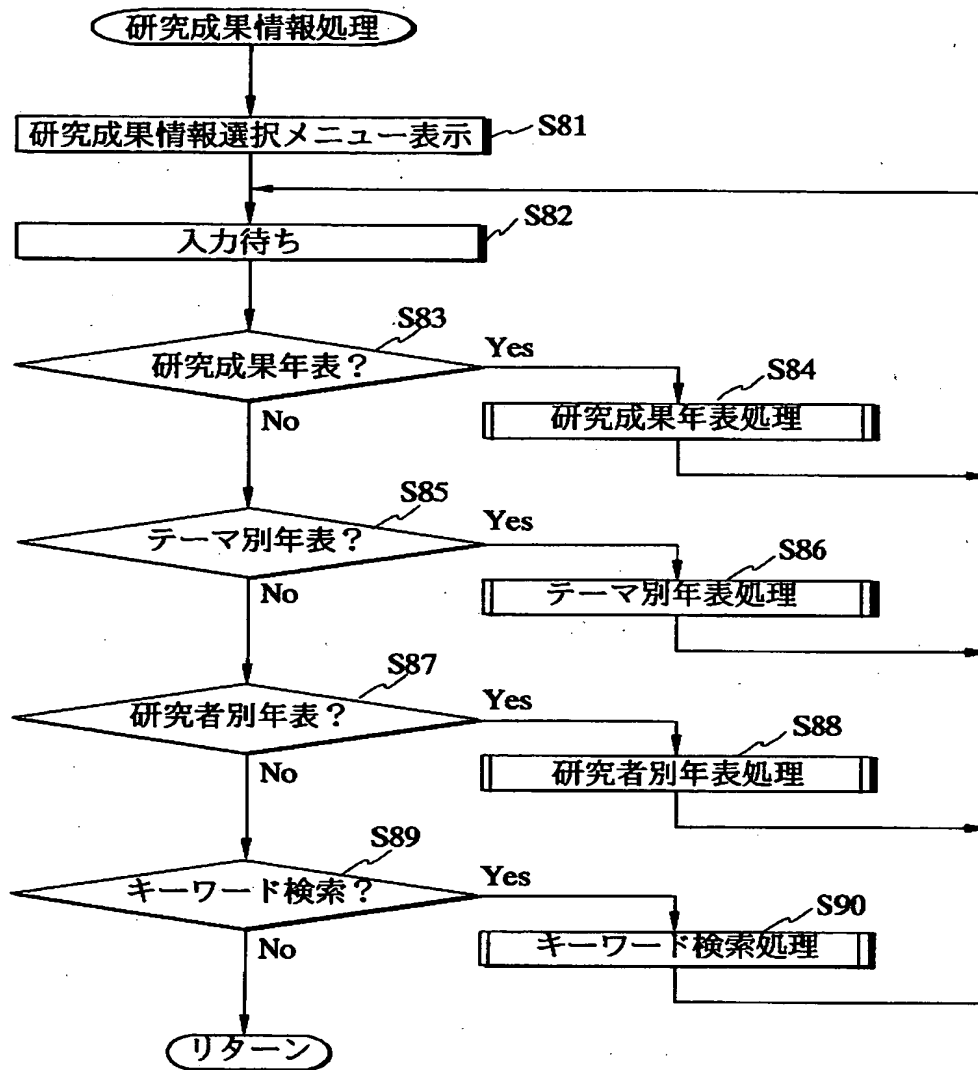
【図 2 3】



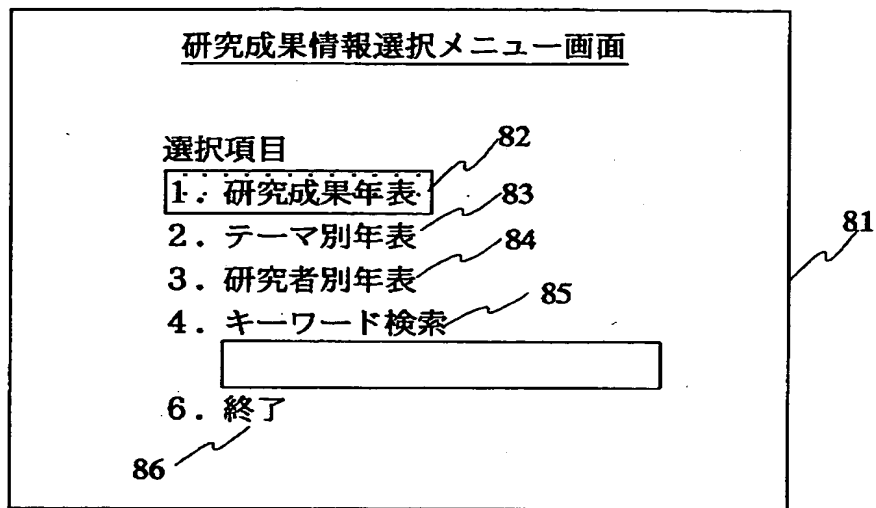
【図 2 4】



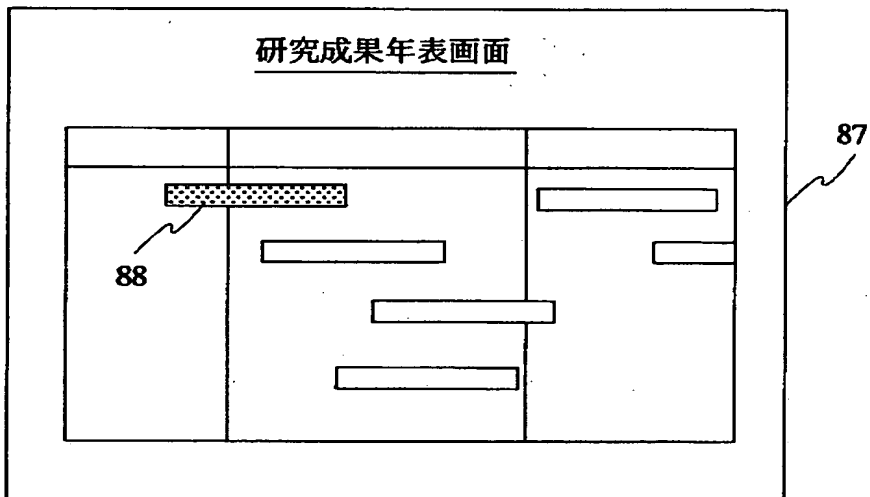
【図 25】



【図 26】



【図 27】



【図28】

研究成果表示画面

戻る

テーマ名: *****(*)****

写真

90

89

【図29】

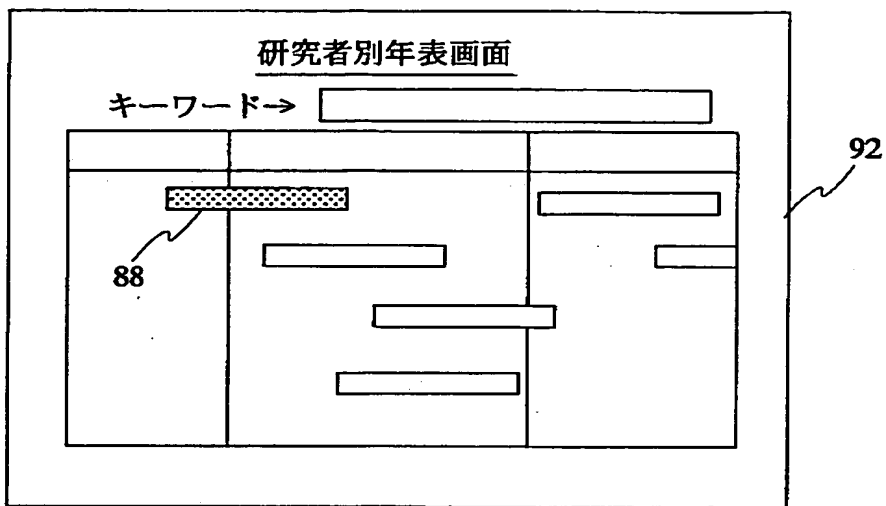
テーマ別年表画面

キーワード→

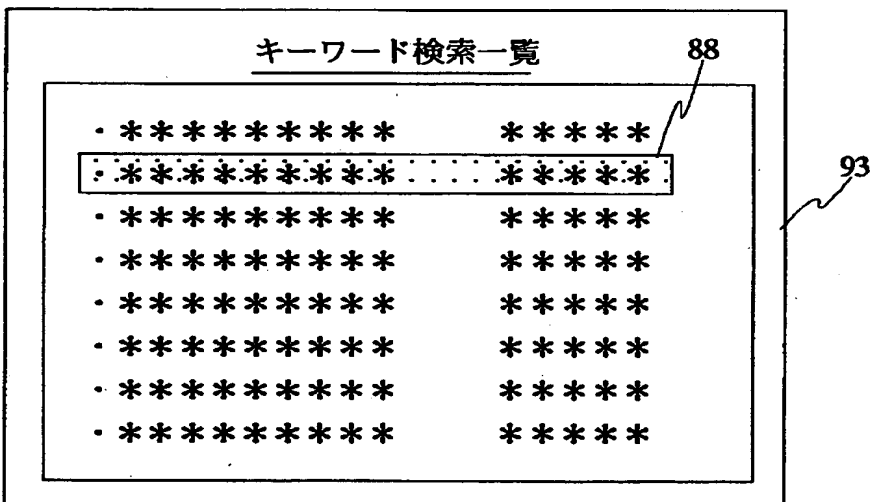
88

91

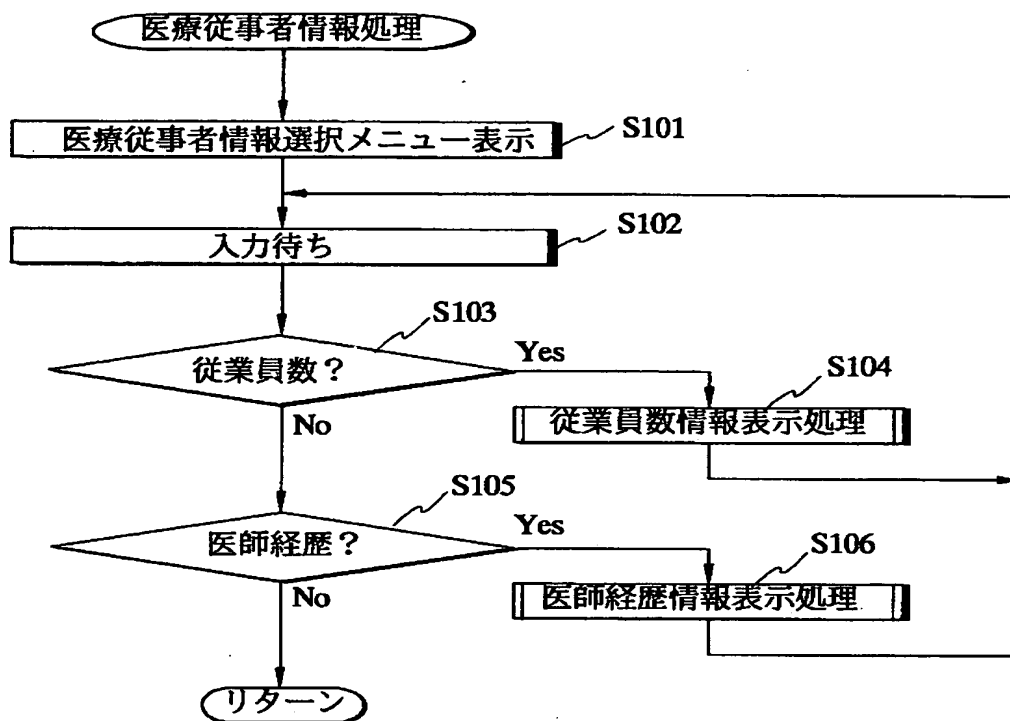
【図30】



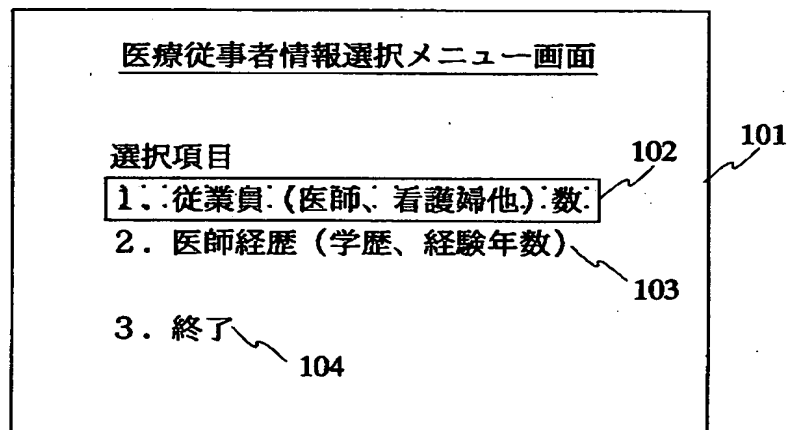
【図31】



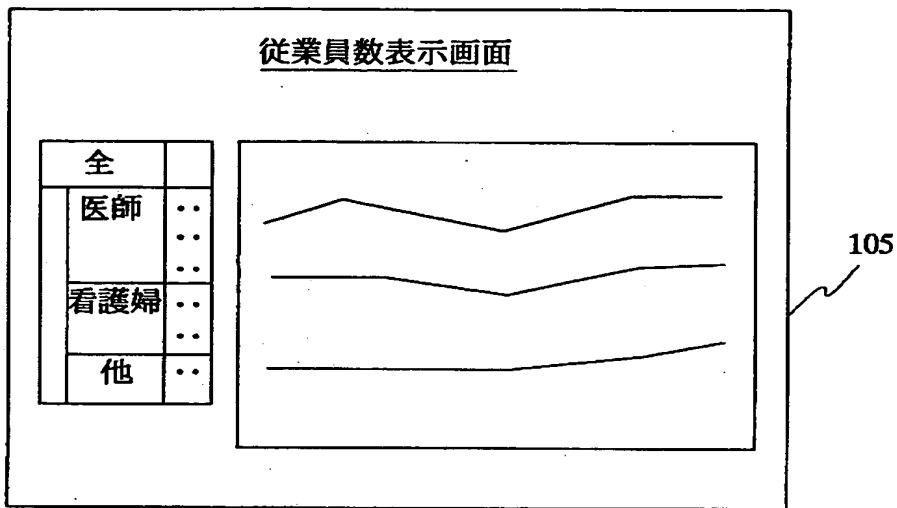
【図 3 2】



【図 3 3】



【図 3 4】



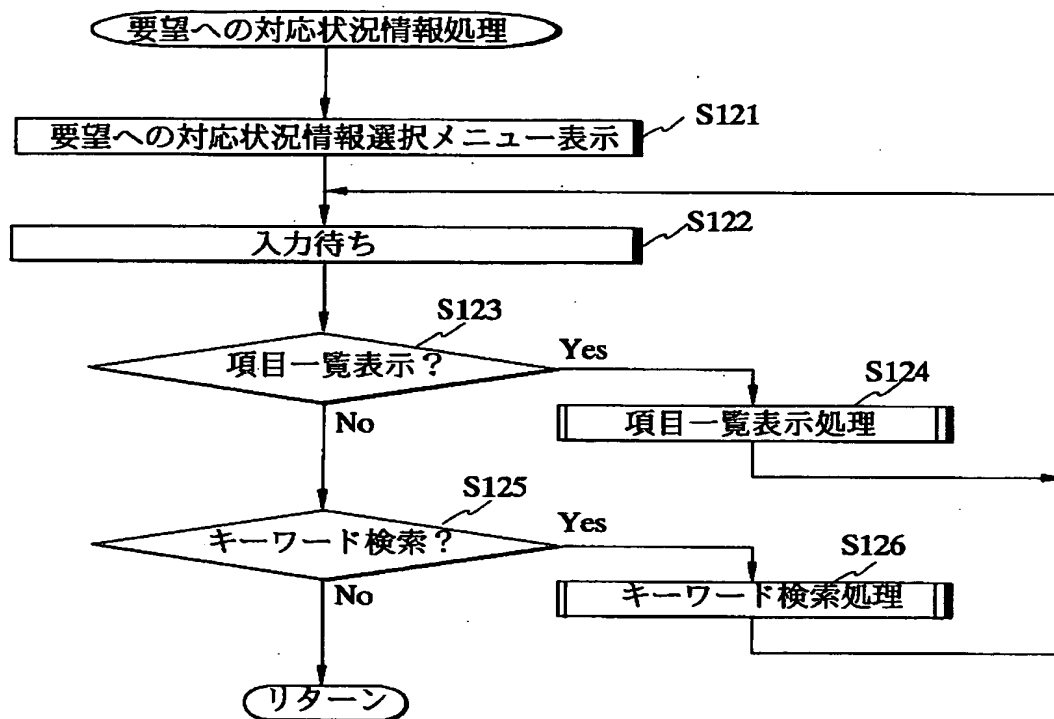
【図 3 5】

医師経歴表示画面

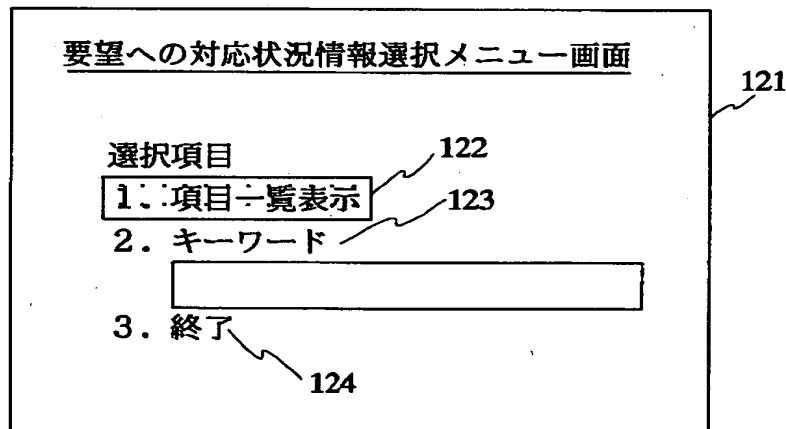
写真	経歴
写真	経歴
写真	経歴
写真	経歴

106

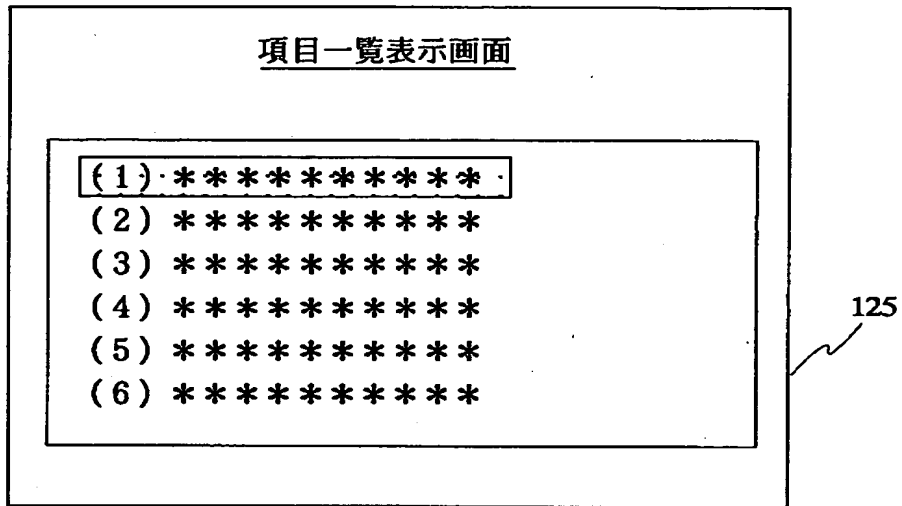
【図 3 6】



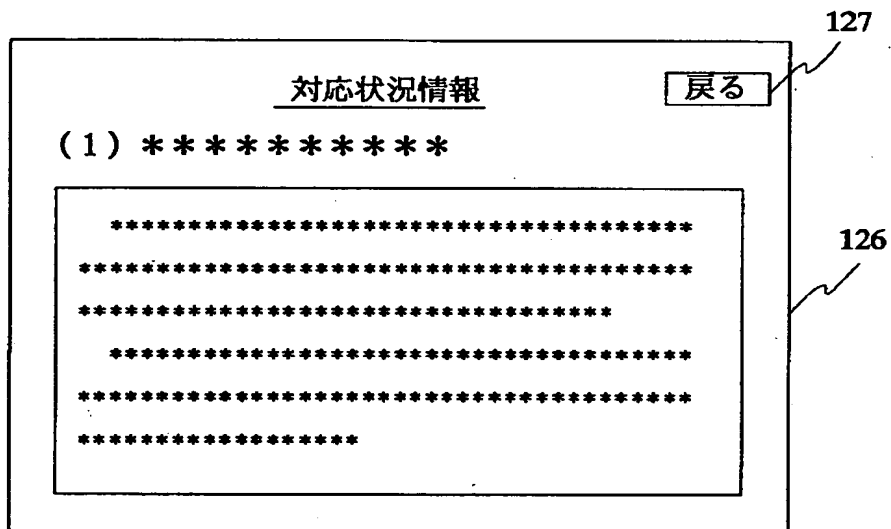
【図 3 7】



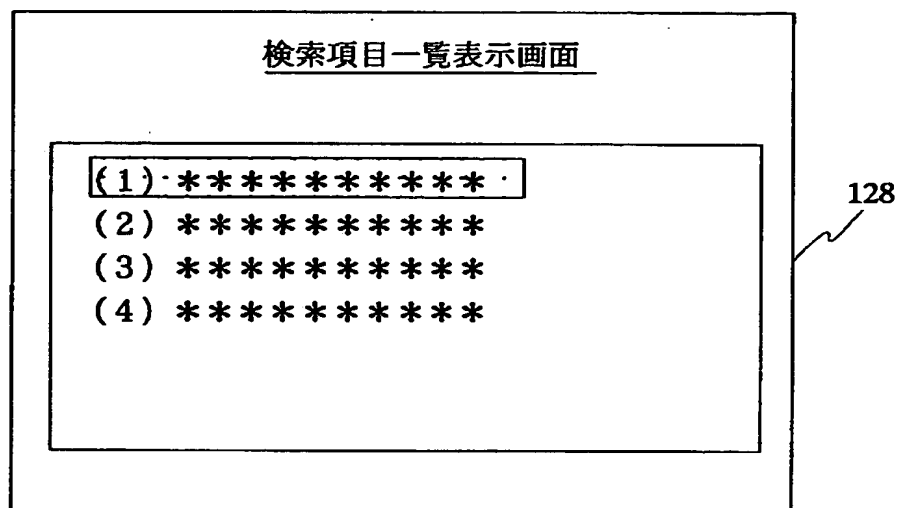
【図 38】



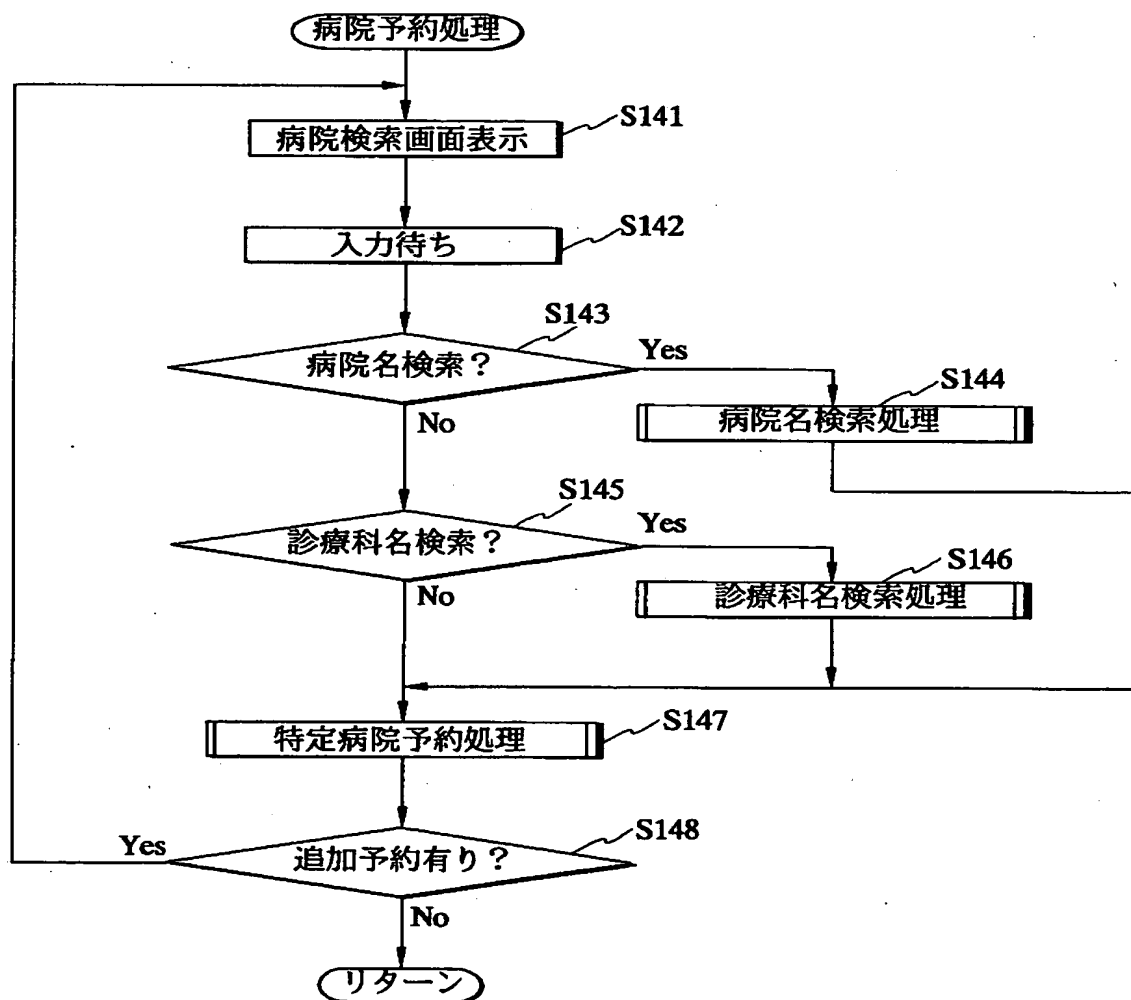
【図 39】



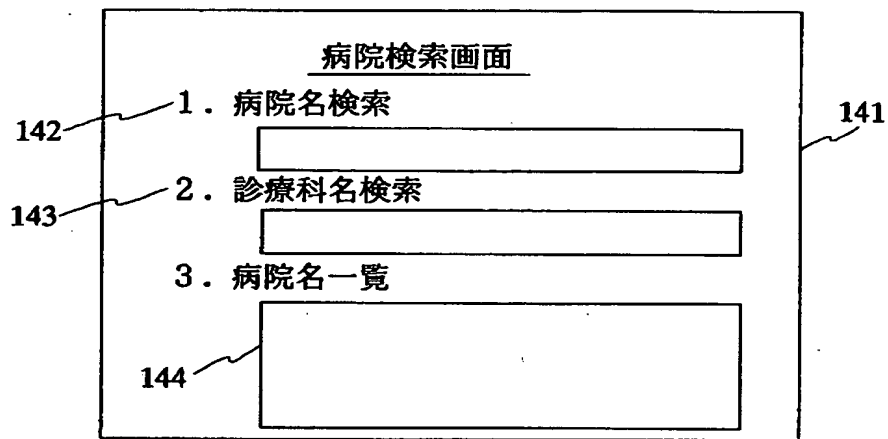
【図40】



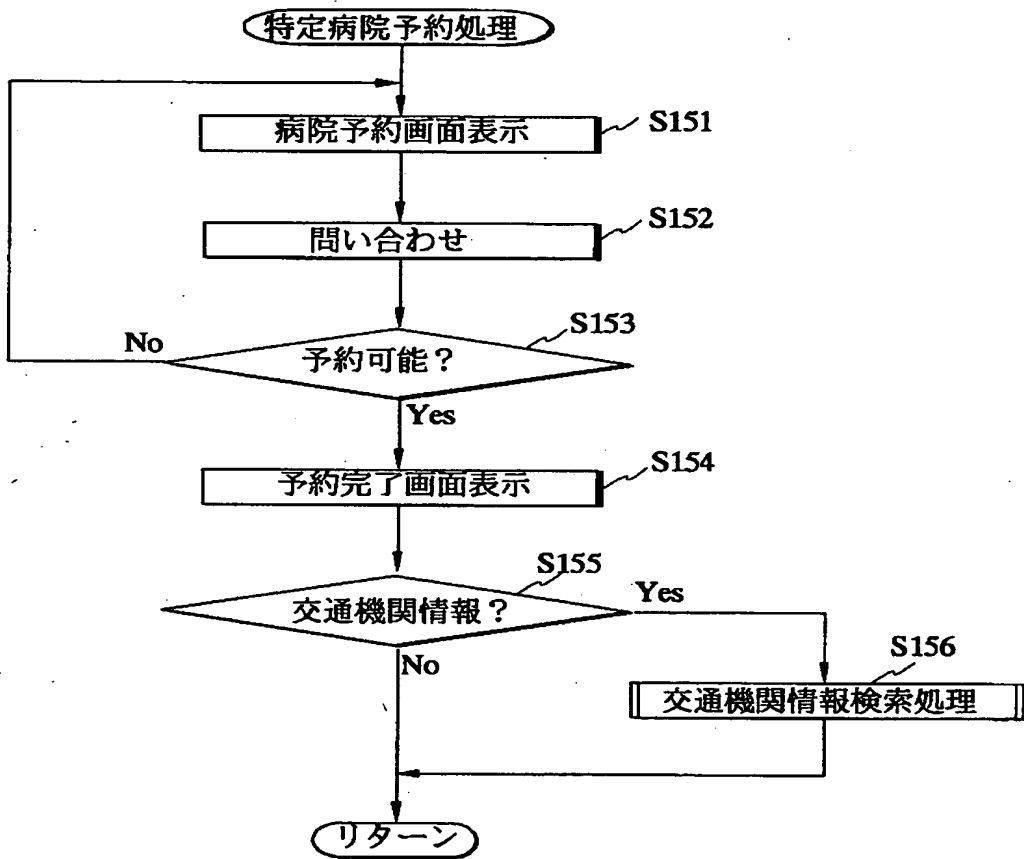
【図41】



【図 4 2】



【図 4 3】



【図44】

病院予約画面

〇〇〇〇病院
予約

希望日 2000年12月20日

希望時間 13:30

151

152

予約 取消

【図45】

予約確認画面

〇〇〇〇病院

予約日時：2000年12月20日
 13:30

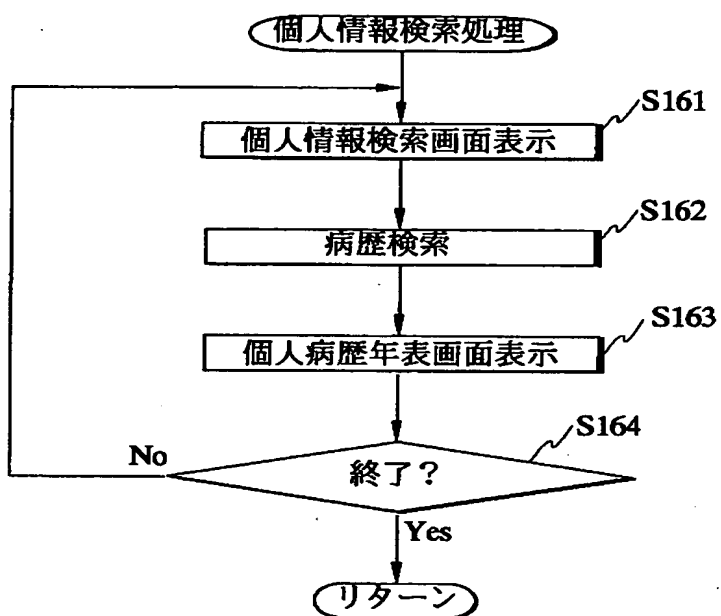
予約完了しました。

153

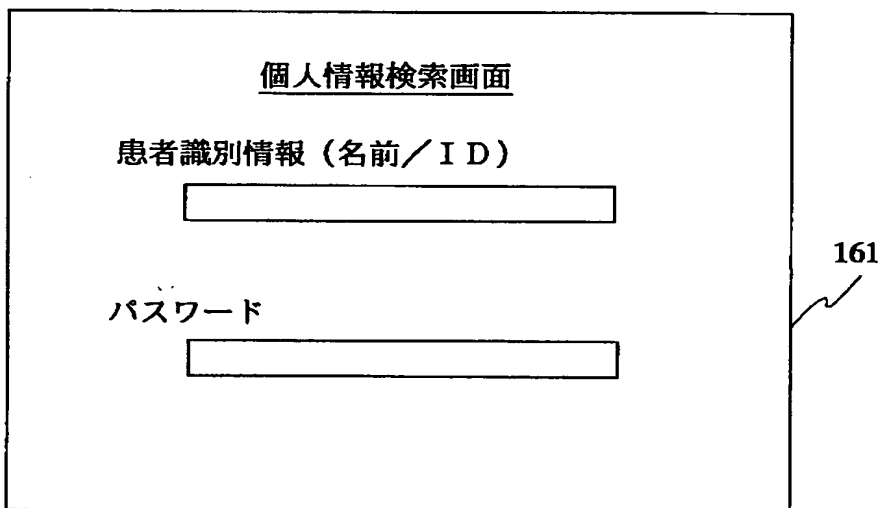
154 155

交通機関情報 終了

【図 4 6】



【図 4 7】



【図48】

個人病歴年表画面

<div style="border: 1px solid black; width: 80%; height: 20px; margin: 5px;"></div>	<div style="border: 1px solid black; width: 80%; height: 20px; margin: 5px; background-color: #cccccc;"></div>	<p style="text-align: center;">病歴</p>
---	--	---------------------------------------

特記事項

終了

162

164

【図49】

詳細情報画面

病 名 : *****

症 状 : *****

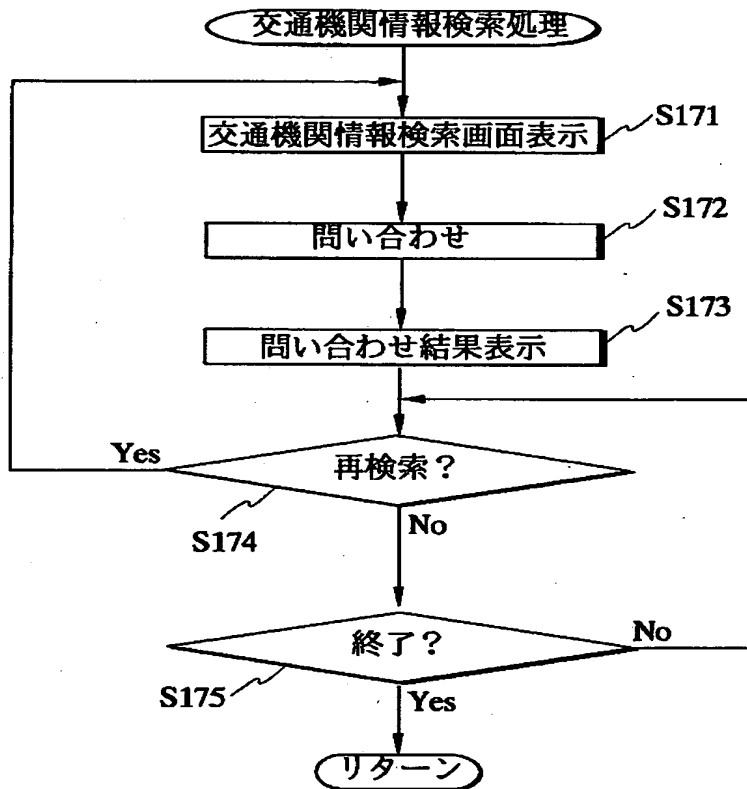
病院名 : ○○○病院

通院期間 : YYYY/MM/DD~yyyy/mm/dd

費 用 : *****円

163

【図50】



【図51】

交通機関情報検索画面

病院名:

予約日時: 年 月 日 時 分

待ち時間: 分

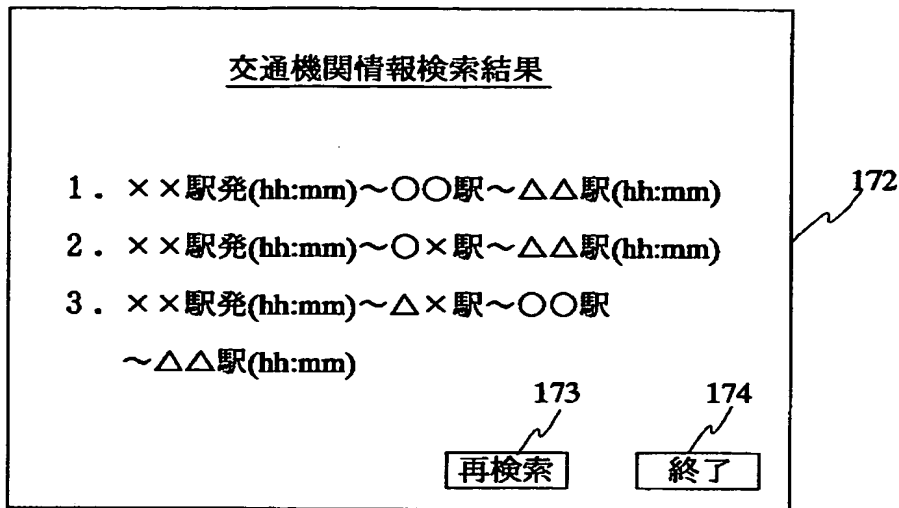
出発地点:

経由地: 駅

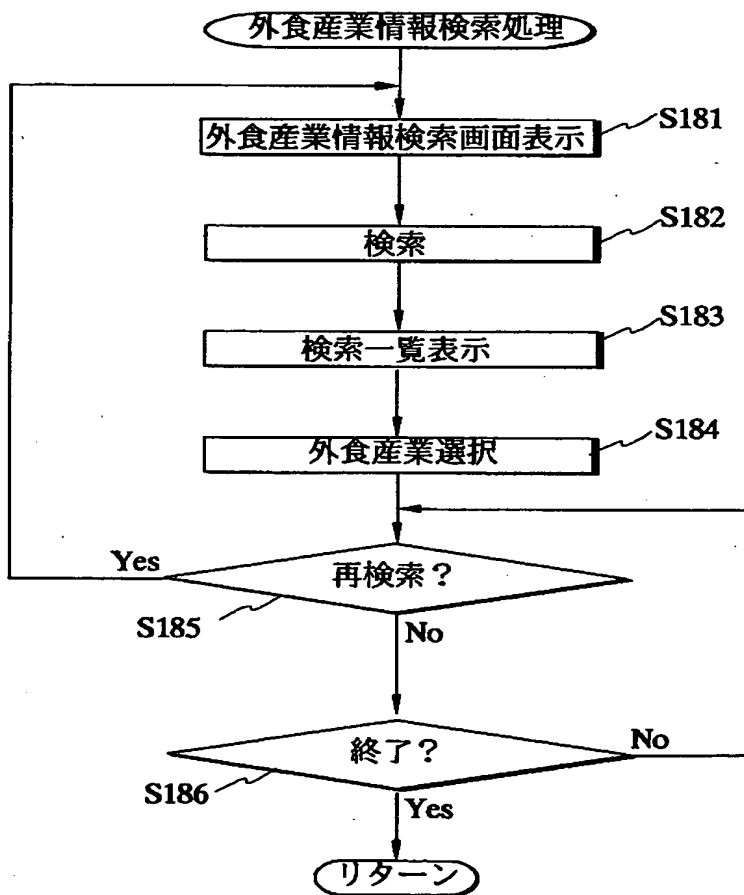
交通機関指定: 線

171

【図52】



【図53】



【図54】

外食産業情報検索画面

地域

外食産業一覧

*****レストラン

*****食堂

*****カフェ

*****レストラン

181

【図55】

お食事メニュー

*****レストラン

名前または制限事項

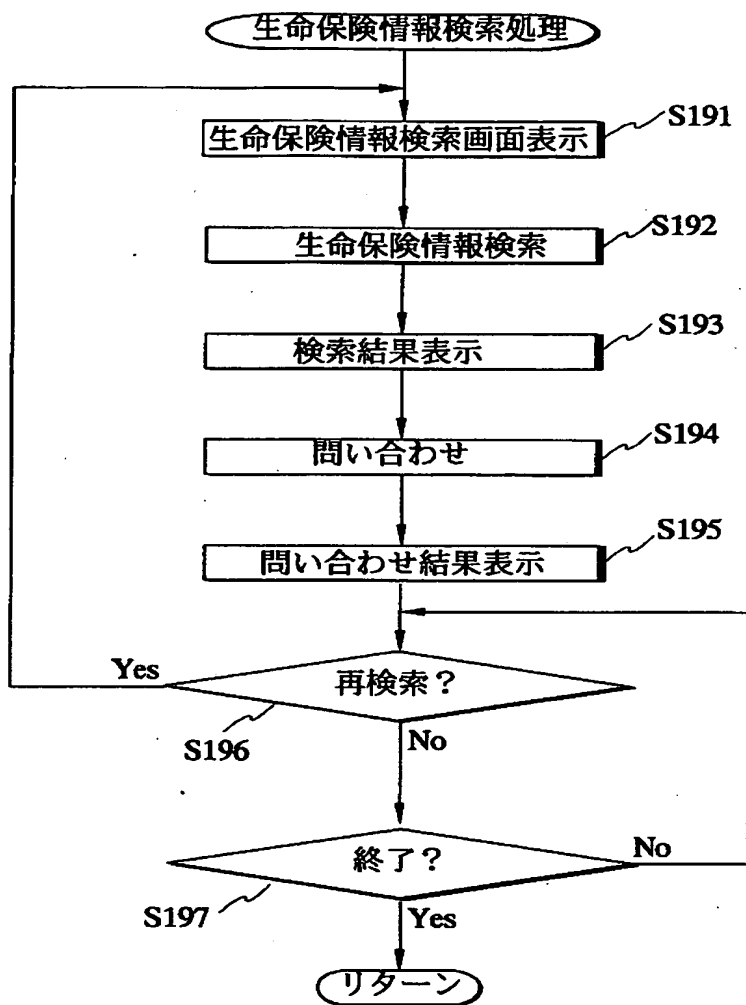
メニュー一覧

182

184

183

【図56】



【図 57】

生命保険情報検索画面

1. 被保険者情報
名前(ID)または症状

2. 生命保険会社指定

191

【図 58】

生命保険情報検索結果

1. ○○生命

2. ××生命

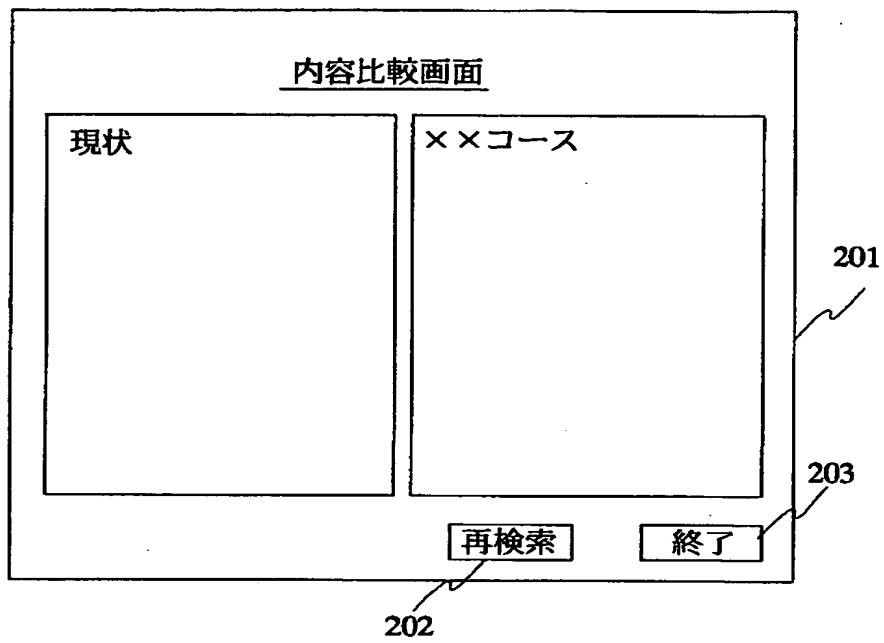
192

194

193

問い合わせ 現状比較

【図 5 9】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 医療機関に関する情報を容易に得ることができ、適切な医療機関を簡単に検索する。

【解決手段】 医療行為情報蓄積検索システム 1 は、インターネット等のネットワーク 2 に接続された、例えば市町村レベルの地域の情報を扱う複数の地域情報サーバ（A 地域情報サーバ 3 a、B 地域情報サーバ 3 b、C 地域情報サーバ 3 c、…） 3 と、これらの複数の地域情報サーバ 3 と情報を送受し総合的に管理する総合情報管理サーバ 4 とにより構築される。

【選択図】 図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[000000376]

1. 変更年月日 1990年 8月20日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目43番2号

氏 名 オリンパス光学工業株式会社